俠艶一代男 (52)

米田華舡作　伊藤幾久藏畫

お千賀の行方(八)

鷄冠の遊び人風の男は、空を蔽ふ木の葉の月光りに透してみると四谷大木戸の通り、駕籠の跡を追つた火の玉小僧典膳である。

彼は、横抱に娘お千賀の氣を失つた身を抱えて、街道へ姿を現はした。

亂れた髮が男の腕にからまり、ガックリと仰向けになつた美しい顏に、蒼白い月の光が射して、手も、足も、力なくダラリと垂れ、背と、腰へ廻す典膳の手が、少しも重みを覺えない位に、嫋くうつとりと娘の顏へ見惚れたが

「成程なア、いゝ器量だ。これぢや男が眼をつけるわけさ」

ソッと四邊を伺つて、頬摺りをしたが、急にハッと見返り

「うふッ!」と、含み笑ひ「幾らでも後に樂しみは思ひ通りだ。愚図々々してゐる場合ぢやねえ」と娘お千賀を横抱にしたまゝ、街道を横切ると、鬱蒼と茂つた老杉の神域、晝なほ暗いと云はれる六所の宮の大鳥居を潜つて、神殿のある方へと這入つて行つた。

間もなく、街道を府中の方から江戸へ向ひ武州屋の若者を乘せた駕籠が通り過ぎた。

それから二刻許り過ぎたであらう?

淀橋寄りの街道から外れたくぬぎ林のはづれ、畠を見晴らした小丘の麓にある番小屋のやうな狹い家の中に、火の玉小僧典膳とお千賀の姿が見出だされた。

人の住むとも見えない、破れ壁の掘立小屋で、藁屑や蓆の上にお千賀が寢かしてあり、裸蠟燭のちらくする灯に半面を照されながら、典膳がその側に屈み込んで、ジッと美しいお千賀の寢姿に見惚れて、ニヤリと笑んだ。そしてスッポリと筒の音を立て、煙管をぬくと、スパリくと白い煙りを吐いては、何事かを考へ込んで居つた。

こんぐくと深い眠りに落ちてゐたお千賀が、薄すりと眼を開けて四邊を見廻してゐたが、瞳が定まつて、たゞならない周圍の模樣に無理に跳れ起やうと、もがきながら

「あれえ——」と、裂き破れる聲を立てた。

「おつとゞつこい!」と、猿臂を延はしざま、ぐつとお千賀の身體を押へつけた典膳。

「お孃さん!お千賀さん、騷ぎなさんな。少し靜かになさえましよ俺は別に怪しいものぢやれえ。お前さんが目明按摩の道玄の手から誘拐され、危く府中の武州屋といふ女郎屋へ叩き賣られる途中を救つてあげたんだ。

最前お前さんは知るめえが、氣絶して駕籠で運んで行かれるのを、この小屋へ連れ込んだが、間もなく氣づきはしたものゝ、してえ疲れに一刻上も眠つてゐた。猿轡をかまされ、身の自由も利かれえやうに縛つてあつたのを、そ、それ見なせえ。俺がすつかり解いて遣つたんだ。道玄の仲間や追つ手が街道筋のそこい等を探れ廻つてゐえものでもれえ。滅多な聲は立てられれえ。いいかれ。少し靜かにしてゐて貰ひてえ。夜でも明けたならまた俺に一思案。お前さんを安全な場所へ移してやるよ」

お千賀は、典膳の言葉を半信半疑、怯えた眼をおごくとさせながら顫えてゐた。

「こんな薄汚れえ小屋の内、定めし怪しく思ひなさらうが、今も話す通り、甲州街道に沿つた畠の中思ふやうな隱れ家もれえので、こんな所へ潜んでゐるのさ。何も心配なさることはれえよ。蛇度俺がお前さんを盲目長家にゐるお父さんの家へ送り屆けてやる」

「そ、それではお前さまが……本當に……あの、私をお救ひ下さつたのでござんすかえ」

お千賀は、幾らか氣が落ちつくと、崩れた壁に凭れるやうに身を起して、膝前の亂れ、襟に紅の裾れる蹴出しの端を、羞かしさうに押し包みながら、もじくと訊ねかけた。

「おう、さうさ。さうですよ。詳しいことは後に話すが、全く俺がお前さんの賣られる途中を救つてあげたんだ」

典膳は大きく頷きながら、薄笑ひを脣邊に浮べてゐた。

愈よ今明晩 ジャズと民謡の夕

興味をそゝるジャズの伴奏 七時から常盤座にて

流行小唄界の花形であるソプラノ歌手佐藤千夜子孃のジャズと民謡の夕は愈々今明日兩夜七時から本社主催滿鐵勞務課後援の下に開催するが、村岡樂童氏が指揮する常盤座でジャズバンドの華やかなジャズ伴奏による本格的なジャズソングの演奏が果然人氣を呼びレコードで馴染の佐藤千夜子孃の肉聲を聞く興味と共に非常な期待を以て迎へられてゐるから兩夜とも大盛況を呈すべく會費は一般一圓五十錢讀者一圓の階上階下とも均一であるからなるべく定刻前に來會されたい

千夜子孃練習

今明夜ジャズと民謡の夕に出演する聲樂家佐藤千夜子孃は昨九日午後五時より常盤座に於て村岡樂童氏指揮のシキワザ・ジャズバンド及び草崎主山氏森川さし子孃の新日本樂伴奏と共に練習をなし午後七時より電氣遊園登瀛閣における高柳本社々長の招宴に出席したが本日も午前十一時より常盤座に於て音響のテストをなした、尚トキワザ・ジャズバンドに今回特に吳泰次郎氏の令妹吳たれ子孃がピアノを贊助彈奏することになつた

月一本宛製作なる、また小太夫の時代劇もいよく撮影

◆日活に對抗してマキノで「近藤勇」を「新撰組興亡史」と改題したが、なかくやるものではある

◆浦邊粂子が久振で時代劇伏見直江主演の「道玄坂奇談」に出演

◆帝キネにあつた竹内俊一監督と小川國松がまた東亞へ復歸した

◆問題の映畫「西部戰線異狀なし」は近く制限を附して檢閲通過に決した

◆また保留中の日活時代劇「維新暗流史」第二話も近く認可されるらしいと

噂話

興行師はどこまでも浪速節で不景氣風を押し切る氣か、今度は小圓女か左近をよぶべく軍師活躍▲飛行機ですっ飛んで來た佐藤千夜子孃、毎日支那料理を鱈腹つめて▲腹こなしにポンペイ通ひをしてジャズで踊つてホテルで朝寢▲餘り毎晩行くので外人が顏を覺えて「貴女サトウサンでせう、ダンスしませう」▲佐藤孃「わたくし日本人ですから外國の方とは踊りません」と言へば▲その外人すかさず「ワタクシ外國人でありません、長崎で生れましたから日本人です」▲ジャズと民謡の夕は北村たか子孃の可愛い踊りに斷然食はれて終ふだらうと樂屋雀の取沙汰

ペーブメント

◆ミナ・トーキーが十月から毎ストリート・ガールの出現、一犬嘘を吠え萬犬實を傳へて證據固めをする連中が續出して秋の街頭は時ならぬエロの立話で今まで秘密を樂んでゐたエロ・グロが漸々暴露されてゐる、常盤座に夥性の女が出沒するといふ話は可成り古く連鎖商店街には所謂道で拾つた女の話が傳へられ、午前二時後にモダマらしいのが二人連で歩いてゐたり、女給らしくない服裝の若い女性が西廣場附近を徘徊し正體の知れぬ洋裝の女が西通を一人歩きしてゐたり深夜の風景にエロ・グロを投げてゐる。問題のストリートガールが手でウインクするなんていふからどうせ大したものではないらしい、それで素性が知れるさ尖端人は通がつてゐる、それよりもエロ女給の増加は物凄い程の噂で美濃町の××カフエの如きは一部の映畫人が荒し廻つてゐる、それにモダマの活躍も劃時代的で確證のあがつてゐるものすら耳にするやうなつた、覺靈のガイドになつてはならないから具體的には書かないが、定評のある場所を當局が徹底的に洗ふ日も近づいて來たやうに思はれるこの頃の夜の街頭風景ではある。

大連 JQAK

九月十一日午後七時

▲支那語講座(第五十五課)滿鐵學務課秩父固太郎

▲獨唱(イ)かへろくと(北原白秋作詞山田耕作作曲)(ロ)かやの木山(同山田耕作作曲)(ハ)汽車ポッポ(本居長世作詞作曲)若草コドモ會長谷川貞世

▲三部合唱(イ)夏の樂しみ(秋山はな子詩齋藤佐和編曲)(ロ)夏の野景(旗野十一郎詩グリーフ曲)(ハ)夏の光り(二宮龍雄詩ハウトルネ曲)若草コドモ會一部長谷川貞世、河本七三、二部佐藤三喜子、宮本壽子、三部高橋育子、伊澤佐惠子、今西千惠子

▲義太夫(先代萩御殿場奧)淨瑠璃藤川鳳昇、三味線豐澤住次

▲三曲(八重衣)三味線福永大勾當箏木次初榮、同米澤小菊、尺八菅井一童

▲職業紹介事項

東京 JOAK

九月十一日午後六時二十五分

▲講演(我食糧問題と滿洲大豆)中西瀧三郎

▲義太夫(繪本太閤記十段目尼ケ崎の段)淨瑠璃豐竹昇之助、三味線豐澤力松

▲狂言(貰聟)(シテ)多々良外茂三(アト)小早川清士(コアト)吉野德三郎

▲ラヂオドラマ(淨僧庵の秋)吉田他二郎作(時)芭蕉の死後三年目の秋(所)近江膳所の高地淨僧庵(配役)淨僧(小杉義雄)膳所の町娘お京(杉村春子)下男(滑川壽呂道)(新見勇)淨僧の弟進之助(小宮讓二)若黨(三浦眉平)其の他、効果(水品春喜)放送指揮(喜多村喜八)

佐渡おけさ 雪の新潟吹雪で暮れるよ佐渡は寢たかよ灯が見えぬ……佐渡一の美妓おけい(瀧花久子)をめぐる日活の小唄映畫【次週大日活上映】

滿洲産林檎は米國物に劣らぬ

南洋の林檎市場について 藤田商會主來連談

……から運送の便さへゆけば大に競爭してゆけます、昨年は……許り送りましたが此處で凍した奴を普通の貨物船で送つため大變腐り失敗でした、是非冷藏船が必要で既に千五百箱もここになつてゐますから本は一萬箱は輸出出來る豫定で滿洲物が不足だつたら朝鮮からの林檎園があるのだから質の點では日本一だし將來右……市場問題に語を轉じて……

支庫用補助金で中央倉庫を計畫

滿鐵の援助交渉見込薄の爲め 大連果樹組合にて

敦化吉林視察

……關東廳に對し右認可を申請した

東支鐵道の取扱貨物

昨年十月より本月一日まで

【ハルビン特電十日發】東鐵經濟調査局の昨年十月一日から本年九月一日に至る十一ヶ月間の東鐵取扱ひ輸送貨物の調査統計によると總數四六九〇千噸、其のうち特産物は三一六〇千噸であつた、うち特産八八〇千噸の發送あり、ポクラニチナヤには八九〇千噸、寛城子一八〇八千噸、其のうち特産一六六一千噸、尚ほ各沿線からの積出數量左の如くである、ハルビン管區一二一九千噸、東部線四三〇千噸、南部線四七九千噸

浦鹽は石炭不足

今冬諸機關の活動或は停止か 鮮銀檢査は益々峻烈

當地某所に入つた最近の浦鹽における諸機關の活躍ぶりによると、ソ聯邦極東方面唯一の採炭礦である沿海州スーチャン炭坑は、過般の礦夫暴動當時採炭機械の主要部が根底より破壞されたため作業不能に陷り現在では烏蘇沿線アチョノフ、ナデジンスカヤ、タウリチヤンカの三礦區より僅かに出炭してゐるのみで何れも品質不良、アルチョノフ以外は船舶用として全然用をなさず、最近に至り現物拂底で國營所屬船すら補給困難の有樣で、多數船舶は薪貨のまゝ空しく浦港に繋留の有樣である、從つてこのまゝでは今冬は諸機關の活動が或ひは停止するのであらうと見られ、なほ在留邦人側では目下對策協議中である、尖に同地方の苦力は不足をつげ邦船陽南丸は五千八百噸の木材積込みに既に二週間を費して僅かに二千噸を積んだに過ぎないといふ、なほ最近の鮮銀檢査問題は尚ほ繼續中で營業上の極秘に屬するものその他銀行側より提出を拒絶したものを問はず一齊に手をつける事となり結局ソ聯邦側の思ひのまゝに振舞はれ我領事館すら手出しのならぬ現狀である、尚右檢査終了は未定なるも來週は一段落つくであらう、又ソ國に在留せんとする外國人に對する取締方針も峻嚴となり政策に不利障害を與ふるものには入國查證を與へぬ方針を執つたと

上旬貿易

出超一千五百十九萬圓

【東京十日發電通】九月上旬中に於ける對外貿易は左の如くである

輸出	四六、九九四、〇〇〇
輸入	三一、七九五、〇〇〇
出超	一五、一九九、〇〇〇

國際商品は漸く底入れ氣配濃厚

砂糖やゴムは下支への狀態 銅、鐵鋼界も底入れ

(承前)

砂糖 砂糖は八月に入つて更に下押し下旬に一セント一三迄下がつた、有史以來の新安値である、尤も月末には一セント二二迄反してゐる

ニューヨーク市中相場

	高値	安値
昨年八月	二仙一三	二・〇〇
本年七月	一・三四	一・一九
八月	一・二五	一・一三
本年中	二・〇六	一・一三
(一九一三年平均	三仙五〇)	

糖界は今や危機の狀態にある、これは供給過多の爲である、ジャワには目下百萬トンからの砂糖が倉庫に滯つて居り、キューバに於ても八月末の在荷は二百七十八萬トンに上り、昨年同期の百四十八萬トンに比し約二倍に當つてゐる、キューバ、アメリカ及びその屬領の産糖業者は關係銀行家も加へて對策研究中である、而して目下左の案が討議されてゐるが、その結果如何によつては他の生産國も加えて國際會議を開く計畫であるといふ

一、來年よりキューバ糖對の米輸出を二百八十萬トン見當に制限すること

一、本年及び來年糖より百萬トン以上を棚上げすること

一、アメリカ及びその屬領の産額を現在以上に増加せぬこと

ゴム ニューヨークのゴム相場は八月に入つてから遂に十センの大關割れを演じた、有史以來のことである

	高値	安値
昨年八月	二二・二五	一九・七五
本年七月	一二・〇〇	一〇・二五
八月	一〇・二五	九・三八
本年中	一六・二五	九・三八
(一九一三年平均	八二仙〇〇)	

相場下落の原因は何んと云つても供給過剩にある、世界の滯貨は毎月增加し、今や左表の如く四十萬トンに達してゐる、これは半ケ年間の世界の産額に匹敵するものである

	昨年七月末	本年七月末
アメリカ及輸送中	一三三千噸	二〇千噸
イギリス	三六	一〇九
マレイ	七五	七八
計	二四五	三九七

一方イギリス及びオランダのゴム生産者は生産制限を行ふべく數ケ月前より寄々協議中であるが成功しそうにない、右の如き事情であるので、これ以上大して下がるまいといふ者もある、然らば生産費如何、ラバー・カンパニース・ポジシヨン誌が四百六十九社に就て調査した所、六ペンスから八ペンスの會社が最も多く、平均は七ペンス半になつて居た、これに對し目下のロンドン相場は五ペンス以下である

金物 ニューヨークの電氣銅は十一セントで保合つてゐる、然し定期相場は下がつて居る(ニューヨーク電氣銅)

	高値	安値
昨年八月	一八・〇〇	一八・〇〇
本年七月	一二・〇〇	一一・〇〇
八月	一一・〇〇	一一・〇〇
本年中	一八・〇〇	一一・〇〇
(一九一三年平均	一五仙二七)	

相場伸惱みの原因は一般産業界の形勢がハッキリしないのと、在荷が更に增加した爲である、七月末の南北アメリカ精銅在荷は三十二萬二千トンで、六月末より更に五千トン增、昨年七月末の三倍以上に增加してゐる、鐵鋼界は漸く底入れの感あり、イギリス、アメリカ共に見直しの兆候が顯著である

藤田氏商議副會頭受諾

關東州に於ける水産狀況

(B) 本年上半期は近年にない不漁 銀暴落で賣上高も著しい減收

……業の狀況續き)而して隻數に於て增加を示したのは機船底曳網漁業制限前、卽ち一月より四月までにおいて前年同期に比し隻數の增加したのに由るものであつたのは鯛漁獲を主位とする發動機船延繩漁業にして總數三十隻に潛水器等これに亞ぎ、多大の不漁を以て從漁したが全般的に共に不漁にして發動機附延繩漁業器漁業は例年に大差なきを得、打瀬網、流網、地曳網等は何れも業績見るべきものなく、沿岸漁業に終始する桝網の如き近來にない不成績を示し、漸くにして收支償ふ狀態であつた、而してこれらを綜合し案するに多々原因があるも要するに沿岸漁業の不振であつたのは海況の常態を逸したのと、一般回遊魚の來岸するもの少なかつたのと、漁價の暴落低廉なりしによるものと思はる、機船底曳網漁業の不況なりしは一つに龍口漁期の不漁に起因し該漁期の不振、不漁に終つたのは回遊魚の蝟集稀なると海況の變化に因る漁期の遲延、魚道の變遷、魚價暴落等の諸因によるもの、如し而して前記漁業の總括的水揚高は數量百七十七萬六千四百七十七貫、價格六十六萬九千百十二圓にして前年同期に比し數量においては殆ど同額なるも金額においては十四萬二千八百二十二圓の減少を示した、支那人漁業は專業、兼業合せて千四百九十五名にして前年同期に比し七十二名の減少を來した、漁業の種類は太刀魚、鰆、鯛延繩を主位とし、機船底曳網、桝網、地曳網、刺網、打瀬網、柘曳網、練褶網、潛水器等にして太刀魚、鰆、鯛の延繩は漁群の濃厚なるもなく、數年來の不漁事に見舞はれたるも、地曳網、潛水器は平水の狀態に止まり、その他の底曳網、刺網、打瀬網、柘曳網、練褶網等はいづれも漁事思はしからずして終始不況に終つた、而して水揚高は數量二十五萬一千八百七十九貫、價格は十三萬五千四百六十五圓にして、前年同期に比し數量において十九萬八千九百二貫匁、價格において六萬九千百三十七圓の大減收を示した

滿洲の工業 (三)

各種工業の概觀

紡績製麻煙草毛織皮革の諸工業

……發達は極めて近年に屬し、大正十年奉天に支那人經營の紡織廠設立されたのが最初で、同十二年には滿洲紡織、金州內外棉工場、滿洲紡績會社等が設立された、現在滿洲における紡績紡錘數は約十萬錘にして資本金十萬圓以上の邦人工場は六、その生産額は昭和二年度において綿糸四百五十萬圓、綿布二十五萬反見當である

◇…製麻業 滿洲に生産される麻は大部分地方的需要に充てられ、一部は日本及山東地方に移出される、生産地は遼河の流域殊に松花江、拉林河、嫩江、呼蘭河の流域地方に多く、年産額は約三千萬斤に達し、主として麻袋、帆布、網、麻絲、縄等に使用される、製麻工業は滿洲製麻と奉天製麻の二會社あり、その製造能力は合して年額約六百萬枚にして輸入麻袋約四千五百萬枚に對し十三%餘に過ぎない、而も原料は遼河流域産の青麻を一部用ふるほか大部分は印度黃麻を使用してゐる

◇…煙草製造業 煙草は滿洲の到る所に栽培せられ、その主なる産地は奉天省の東部及吉林省一帶である、奉天省より産出するものを東山煙、吉林省のを南山煙といひ、兩方にて年額約五千萬斤に上るといはれこれが製造工場中主なるものは東亞煙草會社、英美煙公司、チユーリン商會、中俄煙公司等にして年額一千四百萬圓以上の紙卷煙草を供給してゐる

◇…毛織業 滿蒙の牧羊數は無慮二百五十萬頭と概算され、內蒙羊約百萬頭にして、羊毛の年産額は約五百萬斤に上るといはれる、昭和三年中、南滿三港より輸出した額は一萬二千百餘擔、三十三萬四千四百兩である、これら羊毛の品質は未だ良好といへないが適當な改良を加ふれば品質の向上と産額の增加を來すことは難事でないとされてゐる、從來滿蒙産羊毛は概ね原毛のまゝ輸出されたが大正七年に滿蒙毛織會社が奉天に設立され滿蒙羊毛の自給自足、支那産羊毛の利用及び改良に關する日本政府の方針に順應し、これが實行の任に當る目的を以て資本金一千萬圓(日支合辦で專ら支那羊毛及び駱駝毛を原料として各種の毛織物及び毛絲紡織を行つてゐるなほ支那羊毛の輸出をはかるため天津に羊毛整理工場を設け、選毛、洗毛、水壓梱包の委託作業をもなす豫定であつたが大正十三年六月に火災に罹り、奉天工場の大半を燒失したので、同年十月資本金三百萬圓に減資し、應急設備を以て大正十四年三月から作業を開始した、昭和三年度中における生産數量は羅紗五萬二千七百餘碼、毛布十九萬千餘碼、毛絲九百七千四百餘封度である

◇…皮革業 最近における滿蒙の家畜數は牛二百萬頭、馬二百五十萬頭、驢六十萬頭、騾六十三萬頭、綿羊及び山羊二百五十萬頭、豚二百四十六萬頭と推算される、その皮革の出廻り高は牛皮四十四萬枚、馬驢皮三十四萬枚、騾皮三萬五千枚、綿羊三十五萬山羊二十四萬枚見當であるが大部分は生皮のまゝ輸出され、鞣皮は反つて外國から輸入される狀態である、邦人にして斯業に着眼し二三皮革工場を設立したものが幾つの成績を擧げてゐない

八月中の錢鈔市況

錢鈔取引所調

錢鈔取引所調査八月中に於ける錢鈔取引商況は左の如くである

一日五十六圓九十五錢(五十錢安)に生れたるが、上旬は支那時局惡化、共産黨の暴動等の銀強材料ありしも、倫敦銀塊相場の軟弱と、上海標金、爲替兩市場の仕手は圓買過ぎにて押目は買向はれ底堅く推移せしため、銀價は伸び惱み、殆ど五十七圓臺の小市往來に終始せり、然るに十二日に至るや、海外各地銀塊一齊高の報と滙豐銀行の爲替建値銀高變更とに圓價の人氣惡るく、標金の投げ物續出して標金、爲替共に反落し、鈔票は五十八圓五十五錢の

高値を 出したるも、目先一般の氣配は寧ろ銀安傾向にありしが、近來大連市場におけるマバラ投機筋の銀買進み旺盛を極め鈔票は各地とかけ離れて急騰を見せ、十四日五十九圓臺となり、十五日には更に五十九圓九十錢の高値に躍進せり、其後も大連圓下鞘(大連銀高)のため大連筋は上海市場にて圓賣出動となり、上海大手筋も追隨して賣向ひしため、爲替標金共に急落し、鈔票は益々騰勢して十八日には本年五月二十八日以來の新高値なる六十一圓五十錢に奔騰し、翌十九日には中央軍の戰況好轉、南支農作物の

豐饒に 因る銀資需要見越し等にて倫敦銀塊高を誘致し加ふるに上海市場は大連圓下鞘による大連筋並に圓賣持ちの下げ贊成の大手筋等の賣進みにて爲替標金の大反落を演じ、銀價は益々強調を辿りしため鈔票も引續き硬化し、十九日には六十二圓臺となり、二十一日には更に六十二圓五十錢の高値を出すに至れり、然るに今回の銀價急騰は、投機的策動の加味せらるゝもの多く二十二日には圓賣方の手仕舞ひと、且月末決濟關係にて金資の需要を喚起し、輸入でこんどの出廻りもあり、圓賣方の狼狽的買埋めとなりて

圓價の 急反騰を見たるため鈔票も二十一日を最高値として反落歩調に轉じ、更に二十三日には前記銀安材料に加ふるに印度政府が銀塊を賣り出すとの噂傳はり、各地共に銀賣氣構へ旺盛となり、鈔票も六十圓臺を割り、二十五日には五十八圓九十錢に陷落したるが、其後は支那時局落着き模樣と季節的銀資の需要期切迫等に加ふるに上海市場の仕手は銀買方優勢にて上げ贊成なるため、銀價は一氣に下げ渋りの商狀を呈し、五十八九圓臺に低迷を續けたり、越へて二十八日に至るや上海在銀減少、支那時局好轉による銀需要見越し、日本政局の不安等の銀高材料にてやゝ引締り、更に二十九日には各地銀塊高と上海月末決濟略一巡にて標金、爲替買人氣となりて軟化せしため

鈔票は 再び六十圓四十錢に躍進したるが、この銀高の反面には時局引續き紛糾せば銀需要尚早と見られ、且印度政府は本年內に賣出すべき多額の銀塊を擁すと傳へらるゝなど、銀安材料も相當根強く材料錯綜して伸力鈍く、氣迷ひ裡に三十日六十四五錢に大引して越月せり

取引所長近く異動

沿線各地に亘り

大連取引所長後任は小林和介氏に內定近く發令を見ることになつてゐるがそれと同時に沿線各取引所長の大異動がある模樣で公主嶺取……

黃塵

◇…前大連取引所長山崎君病を得て故山に歸臥して既に半歲、所長事務取扱森出君對內的には取引所豫算の大削減に惱み對外的には特産錢鈔兩市場における賣買手數料問題に直面す。

◇…三位一體であるべき官營取引所制度の主要なる機構の一角である取引所が漸く多事ならんとする時に當りいつまでも所長任命を見ざるは甚だ遺憾なりとする市場關係者の非難も起りつゝある。

◇…けれども旅順方面においては旣に州內外の取引所長の移動を決し沿線某取引所長も辭表を提……

……引所長田邊氏は六日關東廳へ辭表を提出したと傳へられてゐる

◇…而も新任者は關東廳從來の例を破り民間實業家中の有達の士を選み取引所經營上目覺ましい手腕ありと傳へらる。

◇…ポックを造り取引所制度の何者かを作爲せんとす。

◇…此時此際當事者は冷靜に行政の結果を注視する必要があらう。

市況(十日)

特産

先安氣構で各品一齊安

今朝の市場は各品共に先安氣分濃厚で大豆は五錢から八錢方の安落を示し、豆粕豆油も亦軟調で低落を呈した

特産 昨日來各品共に差したる買氣もなく賣氣配に推移せる氣先▲今朝も亦依然新規材料現出せず先安氣構へ濃厚で各品共に一齊に弱氣配を呈した▲特に大豆は新規の賣りが多く現出した譯ではないが五錢から八錢方の急落を呈して打ち止めた▲たゞ大勢は安いであらうと思つて無性に下げつゝある樣である▲しかし今の所別に強材料としては何もなく奧地在高の多いことゝ、農作豫想及び歐洲筋の買氣がない等の弱材料がありそれに人氣も一般に弱氣の樣であるから大豆は六圓五十六錢までの慘落があるであらうと豫想されてゐる▲高粱も亦差したる買氣もなく作柄は幾分懸念されてゐるといへ大豆に添ひ底意軟弱と觀られてゐる

錢鈔 倫敦銀塊は昨日反騰を呈したが今朝は目立ちたる材料なく賣物薄閑散裡に落付き氣味で同事を報じた▲しかし紐育及び孟買は倫銀に添はず八分の一高と區々な入れた▲爲替は依然日米、米日共に同事を報じ又上海標金は保合商狀を呈した▲從つて地場鈔票は以上の平凡なる材料を眺め無味閑散なる場面を辿り保合で大引▲最近銀行筋が賣りに出てゐるから概して強氣である華商も氣味惡がつてあまり買に出ない樣である▲しかし受渡しが終れば銀行の賣りも一段落するであらうから可なりの反騰があるものと觀測されてゐる▲德泰公司の中村君は野村と大阪屋分離の結果內地へ榮轉することにほゞ內定してゐる樣である

株式 今朝內地主力株はいづれも一二十錢高と保合を入れ當市の新東は二三十錢高を示したが他株は鑑らず依然として無味閑散の場面を呈した▲內地は雜株に對する賣人氣が益々濃厚となつて物色買に問題株の慘落相踵ぎ郵船、富士製紙、日糖等次ぎから次ぎと賣られて遂にいづれも新値をつけてゐる▲殊に東京として世間株視せられた滿鐵株の如きも昨日親株は五十二圓臺新株は二十五圓五十錢と擦込み近く慘落を示した▲流石頑强を誇つてゐた新東も滔々たる雜株安に押されて八圓臺に辷つたが雜株稍崩もせず依然として底固い商狀を呈してゐるので却て一般を氣迷はしめ相場の灰汁抜けを遲延せしめてゐるやうだ

綿糸 米棉情報はリヴァープール安の入報に依り初め下落したが其後實需筋の買と空賣り屋の買ひ埋めで反騰したとあり現物五ポイント先物十ポイント高を示した▲大阪三品は米棉高に逆行して前場寄は近物百二十八圓臺三月物百二十二圓臺と各限共一圓安と總落し地場も輸入商筋の嫌氣投で低落を示したがマバラ筋は維平買の方針で彌々買出動した模樣であつた▲綿糸も强材料を眺めて却て軟化するところをみると過般來仕手關係で無理に支へてゐた皆が出たもので根本的には弱い相場とさせなければなるまい▲米棉にせよ空賣屋の買埋で支へられてゐる相場であるから賣玉の整理が完了すれば一押みせるのではあるまいか

上海爲替情報

【上海十日發電】標金寄前より吳倍初賈ひ跡元茂永、永豐買ひ寄昂高かりしも滙和匯銀行賣氣あり十月一志七片十六分の九、十二月一志七片十六分の十一賣り住友買ふ跡恒興は十月一志七片八分の五を賣り磅賂強含み、標金現物は二十一兩五匁上鞘である、安値賣物滙昌、元盛永、三菱買ひ大連筋圓十月物一二四兩八分の七買ひ三井磅買ひ園賣り麥加里賣り正金買ひ磅九月物一志七片十六分の九跡七片二分の一賣手買手、日米安見越し金恒興協裕賣る

廣告

滿洲日報

校旗 軍旗 優勝旗 團體旗 製作御用達
大連市山縣通り七七
金華號本店
萬泉刃物店
大連市浪速町二丁目
電話三〇四五番
大連市連鎖商店街水手通 電話二二一九七番
特許マルチペデスタル式鐵筋コンクリート煙突
鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は
東洋コンプレッソル株式會社
營業目錄
特許マルチペデスタル式混凝土基礎杭工事
同 コンプレッソル式混凝土基礎杭工事
同 ウエバー式鐵筋混凝土復筒煙突工事
鐵筋混凝土工 水槽 家屋 建築 橋梁 工事
其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負
特許鐵筋曲機販賣
同 鐵筋切斷機販賣
本社 東京丸の內二丁目十四番地
東洋コロンプレッソル株式會社
大連市若狹町一九六番地
大連出張所 電話五七三〇番
鞍山南一條町
鞍山出張所 電話七四番
撫順東六條通
撫順出張所 電話二四九番

社説

歐洲聯盟案と極東の現狀

國際聯盟ではフランス外相ブリアン氏の提案せる歐洲聯盟案を總會に附議することになつた。歐洲大戰の清算として採用せられた米國ウイルソンの少數民族自決主義の失敗に歸したことは今次の歐洲聯盟案の提出せられたことによつても察知することが出來る。要するに國家經濟を單位とする國際經濟生活には少數民族の團體を以てしては力の不足を感ずるといふことに歸着するのである。この不安定を補はんがためには歐洲を單位としたやうな大きな經濟團體の組織を必要とするといふのであつて主として對米的に考へられたものといひ得るけれどもイギリスの如きにありても帝國全土を單位とする關税運動の叫ばれてゐるなども不安定なる民族自決主義に對する反動といふべきであらう。

◇

……の聯盟案なるものはある意味……物語つてゐるものともいふべ……なる戰爭の痛瘊より平和を熱……種の皮肉を感ぜざるを得ぬが……るの餘りかくの如き提案を見……至つたといふことはフランス……の特殊事情といふことは出來……あらうと思ふ。一方にロシヤ……ありて又ドイツ、イギリスの……ありてフランスの提案が如何……派な理想的のものであるにし……容易に實現せられ得べき可能……りやといふことになると吾人……りと答ふるに躊躇せざるを得……のがある。各少數民族に分立……る事實に鑑みんか二十六個國……つて一丸とするやうなことは……て容易の事業でなく一朝一夕……盟案の實現を期することは出……のである。併しながらこの運……和を確保することにおいて多……世界の平和すくなくとも歐洲……效果あるべきことは必ずしも……ぜられぬところではない。フ……ス側の主張するが如くに成立……

……にも乘氣となり得ぬのもイギリス獨特の事情の下にありといはねばならぬ。

◇

さはさりながらフランスが最も大膽にかくの如き提案をなしつゝあるに際し顧みて東洋の國際關係如何と察ぜんか、轉た感慨の無量なるものなきにあらずである。隣邦支那にありては南北に國民政府の對立ありて四分五裂、新舊軍閥職業的政治者は内亂抗爭に餘念なく四億民衆は火熱水深の痛害に沈湎しつゝあるのである。而して對外的には常に徒らなる排斥を敢てし自らを害ふところの利權回收に沒頭してゐる有樣である。これらの經濟生活が未だ幼稚の域を脱せざる結果に外ならぬといふべく支那に國際生活を云爲する……なしといふことも出來ぬことはないが兎にかく自己の周圍に……蹈し世界の大勢を知らぬものといはねばならぬ。われらはフランス……

減税の數字明示を迫り 樞府政府に詰め寄る
補充計畫問題についても難詰
きのふの精査委員會

【東京十日發電通】十日のロンドン條約樞府精査委員會は午後一時より約三時間開會、同四時五分散會したが、政府の出樣如何によつては審議の一時打切りも憂慮されたので開會に先立ち平沼副議長、伊東委員長、金子、荒井、河合、水町、山川各委員間に打合せを遂げたる上會議に入り直に質問に入つた、此の日の質問者は金子、山川、河合、水町、荒井の五委員であつたが、水町委員は本日に至り初めて沈默を破つた、此日の質問は補充計畫及び軍縮剩餘金による減税計畫に關し奉答文問題は當然出づべしと豫想されてゐながら觸れるに至らなかつた、政府側は補充計畫については海軍當局にて立案中なるため數字上の説明不可能なりと答へたるに對し、樞府側は軍縮が軍擴の結果とならざるや補充計畫と國防安固の關係如何を質し、政府側は「軍擴になる事はない、補充計畫は以て國防計畫に劣らぬ樣取計らふ」と答へたが、樞府側は「政府は減税につき明瞭な事を言はぬと言ふが抑も減税は今回の軍縮會議の目的ではないか、條約調印後六月を經過せるに拘らず其の大綱も出來て居ない事は怪しからぬ、政府の無誠意と怠慢を示すものではないか、減税計畫のたゝぬのは政府が海軍當局に一札を入れたゝめではないか」と質し、政府は「減税は間違ひなく實行する、只だ豫算編成に至らぬため數字を示し兼ねる」

樞府側「剩餘金は主として減税に使用するに間違ひ無きや」政府側「補充計畫とうまく按配して使用する」と質疑應答を重ねたが、政府が主として剩餘金を減税にあつべしと斷言せざる事について委員側は痛烈な質問を浴びせ明確な數字の提出を求めた、濱口首相も之れに對し遂に次回に或程度迄の數字を提出する事を約して當日の質疑を終つた模樣である

數字的説明は目下の處不可能
首相と藏相打合

重慶城内に放火頻々
人心頗る不安

【上海十日發電通】重慶來電によれば廿四日來同地城内に放火頻發七日夜のごときは一夜八ケ所に火……殘り今後の對策につき打合せをなした

閻氏の四大政策 擴大會議に提出
汪、馮兩氏の名を聯ぬ

【北平十日發電通】閻錫山氏は政府主席就任直後擴大會議に自己の政見を具體化せる左の提案をなした

一、訓政規約の實行
二、各省監察會條例
三、各縣審査決算委員會條例
四、地方保安條例

右の内第一は訓政より憲政時期促進のため社會農業等四項の基本方針を實行し又政治は監察制度を取り中央に監察機關を設くる外各省にも右機關を設け軍事は各省……

山東政府委員就任式

奉軍失職士官
南北から招聘

駐奉中の南北代表
奉派要人を訪ひ偵察戰
張學良氏は公平に歡迎宴開催

樞府の形勢 重大暗示
會議前の打合せ

次の委員會 十二日に
樞府委員打合せ
今後の對策

内地人口增加率
本年一月から三月までに三十七萬二千五百人

一月以來の入超
一億六千四百萬圓

南京海關手數料値上

歐洲聯盟案持直す
委員任命提案で

日支電信交渉は二十日頃に開催
日本側委員着滬

勅令で公布の瓦斯事業取締り
甘井子局と周水子飛行場新設
關東廳令發布準備

南支の田舍には到る處赤旗飜る
戰亂續き蔣氏の聲名墜つ
田中久少佐の視察談

編成難の關東廳豫算 拓務省へ提出は來月中旬
目下漸く新規要求各部交渉開始

膨脹す

日程で

增員と

歐洲聯盟に日本異存無し

聯盟總會情報
〃無電局放送

關東州移民に旅費運賃を割引
關東廳で割引證を發給する
きのふ官報告示

優良株式でも殆ど半値に下落
二、三流株はもつと甚しい
昨年七月との比較

蘆刈市議候補愈よ言論戰開始
昨日政見發表演説會

中央卸市場問題と輿論

根本方針は既に決定されてゐる
現在以上は名案はあるまい
市會議員　仙波久良氏談

聯盟理事會第二日

人事

廣告展

創刊廿五周年
社屋落成記念

期日　十月一日より五日間
會場　本社新館二階及三階

第一部　廣告研究資料部（甲）既成廣告媒體物（乙）中國、支那に於ける既成廣告媒體物（丙）廣告研究文献資料（丁）新聞及印刷に關する知識普及
第二部　創作廣告媒體物部（甲）創作商業美術（乙）廣告寫眞（懸賞募集）
第三部　實物宣傳部
第四部　廣告行進、餘興、即賣店
第五部　廣告展記念出版物及記念品配布

主催　滿洲日報社

市況（十日）

株式
後場引
内地變らず當市も閑散

特産
先安氣構へで大豆續落

商品
後場
大阪三品引高地物も聢り

市場電報（十日）
神戸特産
東京株式
大阪株式
大阪期米
大阪綿糸
横濱生糸
東京期米
神戸期米

大連市公報號外を添ふ

家庭・學藝

深刻な不景氣の反映に 患者は何處へ行く 赤十字病院と聖愛病院とが 物凄い許りの繁昌

依然深刻な不景氣が反映して昨今素晴らしい繁盛を極めてゐるのが診察料が安くて

藥價 の安い聖愛病院と赤十字病院である、長者町の赤十字病院は交通不便な廣つ原の中に孤立してゐる一軒家だが、五月に開所以來日を經るに從つて激增し、五月の取扱者延人員は二千七百三十五人であつたのが、六月には三千九十八名となり七月には三千五百九十名、八月には五百七十七名と素晴らしい勢ひで鰻上りで

昨今 は日々百五十名の外來患者があるといふ盛況、目下醫員は內科、小兒科、外科及び婦人科の三名で、それに看護婦が五名いづれも赤十字旗の下に獻身的な働きを續けてゐる人々だけに親切丁寧をモツトーとし、こゝばかりは醫は仁術を文字通りに示顯してゐる、何しろこゝは越大な赤十字社員を後援としてゐるのと、救護事業が

目的 であるから診察料なども僅かに三十錢、藥價は普通藥價の半額それになるべく一藥主義といふ行き方で患者の負擔は著しく輕減される、これでは患者の殺到するのも當然である、尙同所には二人の產婆が居て產婦の取扱ひもやつてゐるが今日まで取り上げた赤ちやんは二十名現在かゝつてゐる姙婦が三十二名で、こゝも益々

增加 する一方であるさうだ、そこで聖愛病院の方はどうかといふとこゝも患者殺到の盛況、昨今は入院患者百五名に外來が日々百八十八名、昨年の今頃に比べると倍を超えてゐる、これらの兩病院は日々繁昌を加へるばかりだがこれに反し市內の開業醫中には門前雀羅を張つて四苦八苦の向も少くないといふ氣の毒な狀態である

意義ある日を學校で記念 勅語煥發四十周年を迎へて 記念事業其他の計畫

本年の十月二十三日を以て教育勅語御下賜の四十周年を迎へることになつたが此の意義ある日を記念するため市內各學校では鋭意考究中であつたが小學校側は大體次のやうな案の下に計畫を進めて居る

▲伏見臺小學校 校庭玄關前に高さ約四十二尺の鐵筋コンクリートの國旗掲揚設備をする外歷代校長の肖像寫眞を講堂に掲げ別に兒童成績品表彰額を各教室に二個宛配布する、それから記念講話、學藝會若くは成績品展覽會なども開催する豫定だとさうである

▲朝日小學校 こゝも伏見臺校と同じやうに國旗掲揚設備をする外國民的趣味涵養の目的で日本式庭園を校內の一部に築造する

▲日本橋小學校 明治天皇の御尊影奉拜と御下賜本の拜觀別室を設け文天祥筆「忠孝」の大扁額を掲示及講話、聖諭圖鑑展覽會を催す

▲常盤小學校 校庭に約百五十圓を投じて國旗臺を建設 費用は職員、兒童、保護者が合同出費することになつてゐる

▲春日小學校 林間を利用しての教育設備を爲し一日一時間の林間教育を行ふ

▲松林小學校 利用更生の精神鼓舞のため「利用創作品展覽會」を催し大いに廢物利用創作を奬勵

▲南山麓小學校 講堂に篇額掲揚をする外鄕土室を新設、其の他兒童作品展覽會、記念植林を行ふ

▲嶺前小學校 敬老會を設け校下一般家庭の六十五歲以上の老人を招待して慰安學藝會を開く、其の他記念學習園を施設

▲沙河口小學校 特別保護者へ聖諭に關する講話、兒童成績品展、學藝會等、其の外記念雜誌を發行し農園を新設する

▲大正小學校 教育施設の整理、教育方針の確立、聖諭煥發四十年記念園設置、學藝會(今後每年當日開催)

▲聖德小學校 勅語掛圖を四年以上各教室に掲げその他雜誌「聖德」を發行、尙ほ今後早起會に於て兒童一齊に聖諭奉讀

▲早苗高等小學校 記念植樹、勅語奉讀式、模範兒童を表彰、學藝會、十月中の兒童の仕事として全兒童に勅語を淸書せしめ優秀なものを學校內に掲揚保存す

▲下藤小學校 兒童文庫開設(經費參百圓)

▲柳樹屯小學校 少年團實行事項の徹底を期す善行兒童を表彰、尙ほ教科書に現れた模範人物の肖像を額面として掲げる

▲周水小學校 實踐會を組織し每日一件以上の善行をなさせ實踐帳に記入させる每月一回その報告會を行ひ實行記事を其の下に書かせる其の他校庭に明治山を建設

モダン別居九誡

【ニユーヨーク發聯合】これは亭主を尻の下に敷くことを以て女性の榮譽と心得るヤンキー女房の好標本、ジヤーシー市に二十年間も伴れ添つて住んで居たフランク・アツカー君とジョセフイン・アツカー夫人、最近アツカー夫人の方から御亭主を相手取つて別居請求訴訟を提起したが夫人の要求條件九ケ條は頗る振つたものでさすがのアメリカでも目下大評判、その條件を列擧すれば左の通り。

一、フランク・アツカーは別居中子供達の扶持料を引續き支拂ふべし
二、フランクは自分の收入で衣食し煙草その他自分の必需品は自分の金で買ふべし
三、夫人が交際する人々に關して絕對にかれこれ云ふべからず
四、フランクは酒を飲むと自分の立場を忘れ勝ちだから一切禁酒せよ
五、別居中はフランクは下宿人として待遇を與へらるべし
六、又フランクは別室及び寢室を與へらるべし
七、但し子供達からは父たるの尊敬を受け得べし、尤もフランクが如上條件を遵守するにおいては六ケ月後以前の夫婦關係を復歸することもあるべし
八、以上の條件をフランクが承認するとせざるとに關せず現に角現在別居することを必要とす
九、右は最後通牒なるを以てフランクが如何に哀訴嘆願するも夫人の態度は毫も緩和されざるものとす

干渉と放任 ……九……

太郎は每日家で復習してゐたが此頃はその日學校で習つたことを忘れてゐることが多かつた甚だしい時にはその日どこを習つたのかさへ覺へてゐないことがあつた。そんな時には學校で居眠りをしてゐたのであるが、お母さんはさうとは知らず、此頃太郎の眼が疲くなつたので益々いらくして夜遲くまで勉强させ、居眠りでもすると濃いお茶などを飲ませました。

三吉は此頃自轉車に乘つて步く雜貨屋や八百屋の小僧さんよりも活動で見たサムライが偉いと思ふやうになつた。

レントゲン線の話(六)

TM生

レントゲン線は危險なものか

昔はX線により隨分尊い犧牲者があつたものです、胃を診てもらつて背中に火傷を起したとか、皮膚病の治療をしてあとで潰瘍を作つたり、頭の寫眞をとつてから四週間もして頭の毛が拔けたりしたことはよく聞いた話です、或お醫者は小供のX線寫眞を撮るときいつも體を押へてゐた所頭半分の毛が立派に拔けて閉口し夜帽子をかぶつて勤務してゐたのがあります同樣綺麗の婦人の美しい澤山の黑髮が全部拔けてクルく坊主にされたと言ふ悲しい話もあります、然し吳々も斷つて置きますが現今ではX線に因る患者側の危險と言ふものは殆どないので火傷の如き絕無といつてよいので熟練した專門家に治療や診斷を受ける分には絕對に何の心配も要らぬのであります、序に述べておきたいのはX線治療の後で皮膚が少し薄黑く色つくのは一時的の色素沈着でこれは燒過ぎとは全く別なもので必ず後程脫色するものであります

火傷の他に尙X線の危險視さるゝ事は卵巢や睾丸が犯されて子供が出來なくなると言ふ事にもあります、これは其の目的でやるなれば立派に去勢にも出來るのでありますが、即ち近頃流行のレントゲン線去勢(避姙)で卵巢や睾丸を强い線で以て一定の量をかけ必ず目的は達せますが、一回身體にX線があつたとて去勢になる害がないのであります、將來畸形になるからと言ふて病氣の爲のX線治療や診斷を嫌ふ親達があつたり、又極めてうるさい「いんきん」や陰部附近の慢性濕疹や搔痒症をかゝる鰥れる恐怖のために治し得るものを治さぬ人達のあるのは大間違ひであります、これらには極めて少量しかかける必要がないので決して去勢されませぬ

X線そのものによつて起る特有な傷害の他に又種々な不慮の災害も以前にはあつたのであります、例へば管球が破裂して負傷したとか電擊をうけて死んだとか、フキルムが燃燒して火事を起し多數の人が死んだとかいふことも起り得る事實でありますがこれとて現今の完備した裝置で取扱ひ者が細心の注意を拂つてさへたれば起る害がないのであります

X線專門醫や技術者は長年X線に當つているのでよく慢性のX線傷害に罹るものです、そして慢性皮膚炎を起し僅かな刺戟で潰瘍になり、容易に治らぬので中には潰瘍が癌性となつて死んだと言ふ例も多いのであります、X線專門の醫師や技術者で手の實にきたない人のあるのは皆この慢性皮膚炎を起しているので實に尊い犧牲と言はねばなりません、其他に血液の變化が起つて高度の惡性貧血に罹つたり、睾丸をやられることなどは既に知らるゝ通りであります以上のX線傷害を未然に防ぐため色々と注意が拂はれて種々の防禦裝置も作られているのであります、又外國では必要な保護方法も行はれ或は此の方面の從事者には特別の休暇日を與へたり、時々血液の檢査をしたりして平生から要心をしているのであります(寫眞はX線室勤務者の慢性皮膚炎、潰瘍の出來ている所謂レントゲン手です)

秋草姚治

大連一中 竹風草人

(一)

秋風は涼しくなりぬ馬並ていざ野に行かん萩の花見に　讀人不知

何時の間に寄つて來たのか、颯々たる涼風は胡蘿の梢を渡つて惡戯を走つてゐる、秋は來たのだ。桐一葉ばつさり落ちて秋景色なんて、室の中で洒落て見たところで始まらぬ。遊意勃々どれカメラ片手に、秋草認識にと出かけようか。

遊覽道路

松山臺の盛みを廻つて、文化住宅の間を小走りに登つて行く、背に鬱光、顔に涼風と言つた工合で、氣溫相和し何とも言へぬ良い氣持だ。路は地舖にかこまれた宏壯な邸宅の傍を通つてゐる。左側の空地にはアキノノゲシ(漢名は山苦賣)が大きく深い大群落を成して今を盛りと咲き亂れてゐた。深綠色に缺刻の深い大形の葉と六尺豐な花莖上に群がり着く淡黃色のやさしき菊花との對稱の美しさよ。心あらば一眼見て行け山苦賣遊覽道路に森を逍はむとする程の人ならば、必ず此の花の麗しさと敎かさとに滿足され、ヤヘムグラとアカザとに荒されて無味に成り勝な此の空地を、こんなに迄美しく飾つてくれる彼に感謝するを餘せないであらう

秋の菊匂ふかぎりはかざしてん花より先と知らぬ我身を

無い事を言ふ奴は誰だ。涼風颯々。

呉服流行漫談 デリケートな購買心

鈴木吳服店 若主人談

「流行の心理——それはほんとうにデリケートなものですよ」鈴木吳服店の若主人は近代人らしいセンシブルな眼を金緣眼鏡の中に微笑させながらなめらかな口調で吳服界のモードを語る

◇

流行に對しては私達當業者よりもお客樣方の方が遙かに敏感でいらつしやいます私どもの方では大體こんなものが流行するのだらうと大凡見當をつけてなるべく賣れ行きのよさゝうなものを仕入れて……いつたやうな有樣でそこに何か關連した微妙な流行の心理があるやうです

◇

それから流行物と値段とですがこれが又私どもの豫想通りには參りません、例へばこゝに十五圓で品も柄もいゝお召があるとしましてもお客さまが最初から二十圓のものを買はうとお思ひになると同じやうな品物でも高い方を買つておいでになる、全く妙なものです

最近御婦人方の洋裝が大分流行つて參りましたが、やはり日本婦人には日本服に對する執着がありますから洋裝をしたお夫人方が私どもの店においでになつていろくと新柄ものをお買ひになつてゐらつしやいますが近頃は西洋の御夫人方にもよほど日本趣味が入つたと見えて人絹ものだとかモスなどを隨分買ひに見えます、日本の絹衣を社交してゆく外國人も少くありません、まあとにかく私どもはお客さまの流行のあとを追ひかけてゐるわけです

◇

先達大阪から問屋筋の人が二人ばかりこちらに視察旁々やつて來ましたが、これらの人々は流石に流行に對しては敏感です、此の急テンポなモードが將來どんな風に動いてゆくかといふことをちやんと洞察して居るから全く感心させられます、何しろ職業に對する研究的態度が實に眞劍です、そして不景氣だなどといふことは一言も口にしないところは偉いと思ひました、之に反し大連の職人あたりは全く眠つて居るやうなものですこれは生えぬきの職人が少いといふこともよりませうが、やはり研究的態度や熱心が足りないと思ひます、店は店員にまかせ切りにして主人は每日野球見物に行くといふやうなことでは流行をリードするどころか流行の動きを知ることすら覺束ないだらうと思ひます

文化住宅と家庭教育

街頭小景

二三日前の午後三時頃のことだつた、ある文化住宅街を通りかゝると、尋常五六年生とも覺しい腕白盛りの男の子供達六七人が、何かを取圍んでワイく言つてゐる私は「何だらう」と思つて二十間ばかり離れた町角に立止まつた、

しばらくすると子供達の包圍の中から天秤棒の兩端に手籠をぶらさげた小孩が現れた、そして恐ろしさうに子供達を顧みながら步道に沿ふて私の立つて居る方向に步いて來た

「ハッダケー……」

彼は初茸賣りだつた、見ると兩方の籠には取り立ての初茸が盛上げられてゐた、

小孩は「ハッダケー」と呼びながら時々子供達の方を顧みて口の中に「小盜、小盜」を繰返してゐた、子供達の方を見ると二三人の手に幾つかの初茸が握られてゐる

「オイ、ザヤンケンで分けやうや」

子供達は輪になつてヂヤンケンを始めた、私は偉い人達の住んで居るだらうところの宏壯な文化住宅を見上げながら其の中に行はれてゐる家庭教育の實相を考へて見た。

斷想

何んでもかんでも大學出でなければ巾の利かなかつた世の中が時代の推移は遂に修學年數と就職率の反比例する世の中にまで逆轉させた

◇

教育投資ほど世に引合はぬものはない、小學校教育を卒つてから大學を卒業させるまで親の出費する學費がざつと見つもつて一萬二千圓、それに官公立學校では國家として一人當りどれだけの金をかけてゐるかといふと文部省の調査によると中學が八十七圓、高等學校が三百六圓、大學が千七百八十一圓、金澤醫專などは五千七百圓餘もかけてゐるといふから中學から專門、大學を卒へるまでには一人の學生に平均二萬圓餘の金を注ぎ込んでゐるわけである、親の手許から出した學資とのトータルは實に三萬圓餘、これを五分利に見て年額千五百圓、月百十圓餘といふものが學士さまのネットプライスだ

◇

こんなに金をかけてこしらへた人間が昨今ごろく遊んで居やうといふのだからこれ位大きな國家の不經濟はない

けふの放送 實用支那語會話

第五十五課 秩父固太郎

1 您愛種花兒麼
2 是、我年年兒種
3 種甚麼花兒
4 種各樣花兒
5 您喜歡甚麼花兒
6 西番蓮和菊花兒
7 那都不好養罷
8 可不是很費工夫
9 種花兒很有趣兒
10 倒可以活動身子
11 還可以養精神
12 誠然誠然
13 您淨會樂找兒
14 你也種罷
15 我那院子窄
16 花盆兒也不錯
17 我最喜歡那個
18 是木本的是草本的
19 我愛木本的
20 那單有意思

譯文

1 貴方は花を作るのはお好きですか
2 ハイ、私は每年植ゑます
3 何をお植ゑですか
4 色々植ゑます
5 何の花がお好きですか
6 ダリヤと菊です
7 あれは皆仕立て惡いでせう
8 左樣です大變手間が掛かります
9 花を植ゑるのは大層面白いですね
10 却て身體の運動にもなります
11 また氣保養にも成ります
12 本當ですね
13 貴方は仲々お樂しみが有りますね
14 貴方もお植ゑでせう
15 私の所の庭は狹う御座ゐます
16 鉢物も好いですね
17 私はあれが一番好きです
18 植木ですか草花ですか
19 私は植木の方が好きです
20 あれは又格別ですね

(新字) 歡。番。蓮。菊。罷。精。誠。樂。草。

滿日各地版

奉天

東北四省聯合の運動會開催
遼寧教育會主催で

遼寧省教育會では恒例により本年も遼、吉、黒、熱の四省聯合運動大會を開催すべく計畫を進めてゐるがその經費は政務委員會より一千元、政府委員會より一千元、教育基金より一千五百元、教育廳より五百元、教育會より二千元、合計六千元であるさ

奉取信誤算問題解決

奉天取引所信託會社の誤算問題に關してはその後取引所にて帳簿の檢査を斷行した結果漸く昭和三年九月十四日限りと昭和四年五月十四日限りの帳簿檢査を終つたが高橋所長及び原田取信專務は交々語る

この問題は例へば一商店内において起つた問題のやうに内輪の問題であるから内輪で解決すればそれで終りである、誤算は帳簿のつけ違ひでさういふことを……る後もそのやうなことのない樣に努めてゐるつまり解決したのさ同樣である、又内輪のことを最初紙上に發表されたからその結末を必ず發表せねばならぬ道理はない、それでも世間に疑惑の目で見てゐる人があるとすればそれはそう見てゐる人が間違つてゐるのである

秋祭の催し

奉天神社の秋季大祭は來る十四日から十六日まで催されるが秋の大祭には各町から出しものを出すほか、神社境内では例年の通り奉納相撲、活動寫眞、花火等の催しあり賑々しさが豫想されてゐる

奉天滿倶凱旋

安東にて開かれた全滿野球大會にて優勝せる奉天滿倶は榮ある優勝旗を獲得し九日凱歌を奏して歸奉した

報界聯合會組織

奉天支那新聞記者は同業者の親睦事業の利益發展を圖る爲め今回遼寧報界聯合會を組織し來る十四日午後二時舊省議會場に於て成立會を擧行する筈

僞刑事遂に罪を白狀

奉天署の刑事を裝ひ又僞名して大膽にも撫順、奉天で横領詐欺を働き惡運つきて遂に奉天署の手で逮捕された高知縣山奈村生れ住所不定無職中平峰(三)は引續き取調中であるが彼が奉天署勤務刑事編富義郎の名刺を作つたのは江の島町十一番地藤木印刷所で此名刺を使用し松島町長崎チャンポン屋でソックリ刑事に化けて約八圓の無錢飲食をなした外去る六日柳町料理店泉樓に登樓し藝妓三名をあげて二時間ばかり遊興をなしいざそこを去らんとする段になるさ

實は遼陽から奉天に來たばかりであるが代金は家で仕拂ふから琴平町の官舍まで來て呉れしかし商賣柄この事は絶對秘密にして置いて貰ひたい

と例の名刺を差出して遊興費十八圓十五錢を未拂のまゝ自動車で十間房の千草に赴いたことも自白するに至りその他

私には前科二犯あります、何處で百圓何十圓の無錢遊興を働きました

さ惡びれもせず係官を煙に卷いてゐたのは一々きびくしく答へてゐたのは呆然たるものがあつた尚彼には此の手段で各所で犯罪を敢行してゐたものらしく出獄後はこれ以上各所を荒してやるさ嘯いてゐたさ

町のニュース

內鮮遠征の途く筈であつた奉天滿倶は內地を中止し釜山までとし十八日出發京城に於て第一回戰を試みるさ尚歸奉期は十月の初旬

◇

故文副領事の告別式は九日午後四時から葬齋場に於て營まれたが靈柩は同夜發列車で鄉里平壤へ送られた

◇

通化分館主任として轉動することゝなつた奥津書記生は事務打合せのため一日歸朝することになり十五日頃歸國するさ

人事

▲山本靜也氏(鐵道評論家) 九日朝大連より來奉
▲倉崎關東軍兵器部長 八日夜安奉線にて來奉
▲藤井大連署警部 九日朝來奉
▲張景惠氏(哈市特別行政長官) 八日哈爾濱より來奉
▲軍司義男氏(哈爾濱事務所囑託) 八日過奉赴連
▲メロン氏(フイリツピン總督)夫妻 八日北京より來奉
▲宮崎青年團鮮滿視察團一行廿八名 八日來奉

秋は闌け行く 撫順舊プール附近にて

哈爾濱

ロシヤ農村の土壤と作物
突永技師の調査談

第二回萬國土壤會議に出席した後全露の各農村を視察した公主嶺農事試驗場技師突永一枝氏の各種農作物と地方の土壤關係についての調査資料によると左の如くである

△小麥 ウクライナの黒土地帶からウオル河附近、高架索、西シベリー、カザンスク、極東地方
△亞麻 レーニングラド、モスクワ、ピヤツカ、ウラル、シベリー、浦鹽方面
△棉作 中央亞細亞、トランス高架索、ウクライナ、クリミヤ
△煙草は大體に於て同樣
△麻 ロシヤ南西部、ウクライナ
△天日草 ウクライナ、高架索
△大豆 ウクライナ、高架索、極東浦鹽、全滿產高の八割五分の產額あり
△甜菜 北方高原地帶、ウクライナの黒土地帶、西南部黒土地帶
△肉類 高架索、ウクライナ、シベリー、カザンスク、極東でミルク產地も同樣
△玉子 高架索、北方トランス高架索著名で果實類はクリミヤ、高架索が大部分を占めてゐる

國籍變更者は資格缺除
東鐵總務部の通告

寬城子驛勤務のストレセンスキーの身分について東鐵總務部から營業課に左の如き通告をした

ストレセンスキーは露支紛爭前までは勞農總領事からサウエートの國籍を得、紛爭中豹變して支那國籍に入り、紛爭解決後の現在再びサウエート國籍に移りたいと願ひ出たが斯く國籍を變へる者は鐵道從業員たるの資格はなし

目下總務部で二重國籍者の右の如き連中の調査を進めつゝあるが、多數ある見込だと

東鐵の時間割改正

東鐵にては九月十五日から從業時間割を改正することになつた午前九時出勤で午後三時まで執務し從來土曜は休暇としてゐたが、十三日の土曜以後は平常と同樣勤務することになつた

官兵匪賊交戰

東鐵東部線米沙河子、ハルビン、チエンガウズ其他で六日夜から支那官兵と匪賊が交戰し賊一名は射殺された、彼等の一體は五十名から二百名で、ハイラル附近のものは二千名内外の大部隊を成してゐるさ東支に入電があつた

濱江雜俎

波蘭領事シモノレウイチ氏は旅行するためルドウイ局長に通行査證を申込んだ、氏は十日ミンスク市に出發するのであるが、不在中は副領事バリンスキー氏が執務する

◇

東鐵九日の哈大洋對金留の換算公定相場は支拂二三三元、受入二三四元と發表

◇

路警處及巡警の官公吏に對し無賃乘車券を有するものは二割五分の稅金を徵收することになつてゐるが、支那側からの右撤廢には路局として反對である

長春

異境に漂泊の二青年
ひとりは鐵道線路で傷く

お互に現在の不遇を語り合ひ無一物から汽車に乘る事は勿論飲食も出來ない二人の青年が鐵道線路に倒れその內の一人が折柄進行し來つた貨物列車のため重傷を負ふたといふ不景氣を物語る失業者の悲しい哀れな話し——一人は佐賀縣東松浦郡湊村字湊住所不定無職松尾良雄(三〇)で八月末頃滿洲の景氣を夢み渡滿したが誰一人相手にして呉れず奉天をさまよひ續けてゐる時

同じ境遇の千葉縣生れ森上某(二九)と出會ひ不遇を語り合つた末、奉天から長春に去月廿九日やつて來たもの、松尾の僅な所持金で二人は奉天と同樣雇つて呉れる人もなく金もなくなる……途方にくれて

去る五日の午後十二時長春を徒歩で出發線路を沿ふて歩みを續けてゐたが、六日午後一時四十分頃大屯と范家屯の中間地點まで來たが疲勞と餓で森上は線路上に横になるとそのまゝ睡してしまつたが、折柄進行し來つた上り貨物八十列車の機關車のために左頭頂部に長さ一寸深さ二分皮下裂傷右下背胸部に裂傷を負ふた、范家屯派出所から本田警部補以下警察官數名現場に急行直に范家屯江田醫院に舁ぎ込んだが生命には別條ないらしいと、松尾は線路より離れた所に寢てゐたので幸ひ難を免れた

野球選手歸長

安東における州外野球大會で善戰せる長春軍は一同元氣で九日十三時十分發列車にて歸來した

吉林

全吉林庭球大會成績

當地總領事奪全吉林庭球大會は七日午前十時より總領事館コート及滿鐵コートにて開催された參加二十四組に上り白熱戰を演じたが遂に榮冠は東洋醫院の大西、山田組の獲得する處となり本年度のA B兩組を通じて何れも東洋醫院が吉林の覇權を握つた譯である、閉戰午後三時、主なる戰跡左の如し

準々決勝
(馬庭 岸川) 四—〇 (伊東 大溝)
(石井 水野) 四—二 (小林 堀)
(濱田 竹野) 四—三 (桂 河內)
(山田 大西) 四—三 (木林 飛村)

準決勝
(石井 水野) 四—〇 (伊東 大溝)
(山田 大西) 四—三 (濱田 竹野)

決勝戰
(山田 大西) 四—一 (石井 水野)

支那床屋値下

吉林省城の支那側各理髮業者は此程同業公會なるものを組織し其理髮料金を齊一にすることにしたさ其規約によれば同業者を一、二、三等に區別し又其料金も三區分する事とし各職人も亦三段に分けて給料を支拂ひそれに反して自由に增減する事を得ず若しこの規約に違反したる時は處罰するさ

語學檢定試驗

第九回滿鐵語學檢定試驗の豫備試驗は既報の如く七日吉林小學校に於て施行されたが受驗者支那語二等一名、三等一名、四等三名、日本語一等一名三等八名あつたさ

吉林驛收入

八月中における吉林驛の貨客收入合計四萬四千六百七十二元十二錢でこれを內譯すれば

乘車人員一萬七千二百五十八人
降車人員一萬七千百三十五人、合計三萬四千二百九十三人、旅客收入二萬三千九百十五元七十五錢、貨物收入二萬七百五十六元三十七錢

之れを昨年同期の乘車二三〇八六人下車二四一〇〇人合計四七、一八六人に比すれば旅客に於て一二七九二人の減となり總收入十一萬三千五百三十七元七十錢に比すれば實に六萬八千八百六十五元五十八錢と云ふ例年にない不振であるさ

遼陽

大西博士の講話

東洋病院大西博士は九日午後六時よりマッチ會社の依賴により同所にて衞生講話を行ふさ

「滿月」の笑太郎 滿鐵社員と情死
女は卽死、男は助かる

遼陽本町料亭滿月の藝妓笑太郎(二〇)は八日午後一時頃馴染客で近く落籍世帶を持つと約束まであつた滿鐵社員檜本善一(四七)方に赴き互にコップ酒を飲んだ末女が先に死を迫り、仰向きに寢て「一思ひにやつて呉れ」といふと酒氣を帶びた檜本は仕事用の鑿を以て咽喉部を一突に頸動脈を切斷して卽死せしめ、檜本も「子供を賴む」さ

遺書を認め押入に布團を敷き、鹽酸約三百グラムを嚥下したが死切れず女を刺した鑿で咽喉部、心臟部、大腿部と十二三ケ所を刺したが酒の醉ひと鹽酸とで身體の自由を失ひ何れも淺創で死を果さず苦悶中を小學校から歸宅した兒女が發見隣家に告げ警察に急報檢視を求めた、笑太郎は既に自殺や情死を企てたこともあつたさ因に抱主「滿月」では九日午後三時西本願寺で盛ろな葬儀を執行し檜本は滿鐵醫院に入院中である

遼西地方の水害甚大
縣政府で義捐金の募集計畫

遼陽城西から遼中方面に亘る八月中旬の水害は相當甚大な模樣で田畑の耕作物流失は勿論、家屋の倒壞人畜の死傷等其の慘狀目擊するに忍びざるものがあつたと、之がため遼陽各縣では省長公署からの通牒に基き、八日文縣長は管內の有力者を招き義捐金募集に關し協議したさ

師團長初巡視
きのふ出發

遼陽駐箚山本第十六師團長は八日在遼部隊の初巡視を行ひ十日出發奉天、鐵嶺、公主嶺、長春等の各部隊の巡視をなし更に引返して大連旅順、海城の駐箚部隊を巡視のうへ二十日頃歸遼すさ

25 Nen おらが町の歩み (九)

遼陽の巻(完)

人口百萬人も吹ッ飛んだ現實暴露
來遼當初の意氣を忘れた市民の前途はごうなる

遼陽居留民會長 高木儀三郎氏談

邦人が日露戰後陸續として滿洲に來り、やれ滿蒙經營、それ滿蒙開拓と豪語し、今にも百萬の邦人が滿蒙各地に勇飛するかの如く考へて居たが、廿五年後の今日廿萬に過ぎず、而も其の大部分は滿鐵會社員及び家族、然らざれば紡系會社官衙員等であつて多くの邦商は

邦人と共食ひ商賣である、滿洲に來住した以上宜しく中國人と商戰を張つて自他共に利する覺悟がなくてはならぬ、吾々が常に此の點を高調すれば、邦人と中國人は生活樣式が同一でないからと云ふけれども、例へ生活樣式は異つても中國人以上に商賣に努力すればよいのである

吾々特產商て云つて見

れば中國人が年百車扱へばこちらは五百車取引するといふ努力が肝要である、前申述べた通り明治四十年から四十二三年までは城內のみに邦商が七十餘戶もあつて堂々商戰を張つて居たのが、附屬地その他に轉出して今は吾々同業者數戶の者が依然として活動を續けて居ると云ふ有樣である、斯く云へば或は附屬地在住邦人から彼是小言が出るかもしらんが、兎も角廿五年前遼陽に第一步を踏入れた當時の覺悟に思ひ返して、背後地なり奥地なりに進出して中國人との商戰に邁進されんことを希望する次第である、斯く申す私の希望は決して空論ではない、當地に本社や工場を有する滿洲紡績會社が此の銀安の折柄晝間作業を續けて居るに鑑みても判る、同社も銀安のため華人も其の財產價値は半額になり、中產以下の疲弊は今や極度に達して居るとさへ云はれ

約三千人の華工を使役

て居る、今日利益はなくとも作業を續けて居ることは綿糸布の需要者が中國人の大多數であるからである、舊臘遼陽工場が撤廢さるゝ事になつた當時、附屬地在住者は死活問題だと叫んで滿鐵に折衝し二十萬圓といふ大金の交附を受くる事になつたが、これを直接間接影響を蒙つたといふ人に平等に分配すれば僅に四百圓內外の少額に過ぎないのである、然るにこれが分配方法を講ずるため約半年の間影響日なしといふ有樣である、今假に四百圓を二百日分とすれば僅に一日二圓ではないか、其の間自己の店舖、自己の商賣能率に幾何の影響があつたかを考察すれば斯る滿鐵が恩惠的に交附せる廿萬圓は

遼陽人に禍すといひ得

るのである、然し過去の事は一切拔きにして、廿五年の過去を冷靜に考察して將來に資し以て各自の向ふ處に勇往邁進したいものである、滿日社が日露戰後遼東の一角に呱々の聲を揚げ逐年發展昭和三年十一月遼東新報を合併し更に新社屋を建設して今や廿五周年を迎へ、日滿政治經濟的提携の促進に努力さるゝことは吾々商人に其の範を示さるゝものであつて、誠に感激に堪へないものがある、吾々も亦大に緊褌一番せねばならぬと思ふのである(此項終り)

附記 高木儀三郎氏は三十八年末遼陽に來り運送業に次いで特產物貿易を開始し逐年發展、遼陽に本店、營口に支店を置き特產出廻期には沿線數ケ所に出張所を設けて活躍してゐる、昭和四年十一月三十日博恭王殿下を總裁に仰ぐ、日本產業協會から產業貿易の功勞者として表彰された、氏は公共に盡力し現に居留民會長、實業會副會長の重職にある

鞍山

小包郵便の內容は「正直に申告すること」
——井上郵便局長語る——

鞍山郵便局井之上局長は郵便物について語る

大體小包郵便物を託する時は表に在中品の品名、數量、價格等を記し係員に渡し之を發送受理するのであるが、書留小包郵便物の中に禁制品や信書を入れ虛僞の申告を爲し、各稅關で發見され返却されるものが最近著しく多くなつた、これを告發すれば法規により罰金處分されるのであるが、些かの事で僞けるのも氣の毒であるから、一般に正直に品名を連記して提出されたい係員の方で禁制品は注意するし兎も角僞の申告をせぬやう一般に注意されたい

興盛廟揭額式
あす執行

千秋前鞍山製鐵所長の寄附になる鐵西興盛廟扁額は十二日揭額式を行ふ筈であるが、當日は現國際運輸社長千秋寬氏來鞍し盛大に擧行するさ

薩摩琵琶演奏會

薩摩琵琶界の權威者飯牟禮課長氏は十日來鞍し滿鐵勞務課後援の下に午後六時より小學校講堂において琵琶演奏會を開催、鞍山櫻會の女流三四名も出演し盛況を呈した

撫順

製油工場の擴張具體化に近づく
材料安勞銀安に加へ
製品販途の新發見

撫順の重大懸案であり早晩實現されるであらう製油工場第二期擴張實行期は今が絕好のチャンスであるとは、專門家の等しく首肯する處であり、炭礦部幹部の希望もその實現を欲する如き傾向が最近顯著になつて來た

まづ第一製油工場建設の主要材料たる鐵材は第一期工場建設當時の約半値であり、煉瓦職人の勞銀等當時と比較にならぬ程安く結局建設費一千萬圓のものは今なら五百萬圓で出來る且つ撫順產重油の特質としてガソリンの如き重油の價格の約五倍の輕質油化することが非常に有望になつた、これは長谷川同工場長が過般來內地の鶴見、下松等の工場視察中に同所製輕質油の原油は撫順の重油と同質のものである事を確めたのさ

目下歐洲にある斯界のエキスパート大橋電氣課長並びに沖中忠一博士の研究報告、及び米國のスタンダード石油會社にても撫順產重油と同質のものから盛に輕質油を製しつゝある事等に依り重油の輕質油化する事が工業的採算確實なる實證を得た

此の結果は重油として賣らなくともガソリン化しさへすれば高價に各方面に飛ぶが如く賣れるので現在の緊縮方針を超越して六年度の豫算には第二期擴張案が可決されべきものと觀らるゝに至つたのである

十件を當面の對照に研究を進める
第二回の兩委員會で確定

開礦以來の難局を打開すべき使命のもとに新設された業務技術委員會の第二回委員會は十日正午より中央事務所において開催當日は兩委員會とも各委員より提出された炭礦各業務技術改善案八十數件に就き愼重討議、その內最も緊急且效果適切なるもの十件を選定し調查研究の步を進むる事として散會した

砲丸投の樋口君
六日鄉里で長逝

かつて明治神宮競技場で行はれた全日本陸上競技大會において砲丸投で二等をかち得た撫順陸上競技部員にして全滿における砲丸投の第一人者炭礦部庶務課勤務の樋口嘯次氏(三)が、鄉里奈良縣[illegible]郡郡山町の自宅で九日六時遂に病死した、氏は郡山中學出身大正十五年五月滿鐵入社、撫順競技部の花形と謳はれてゐたが、本春練習中腰部を傷け爾來捗々しからず、七月十七日歸省病を養つてゐたものである、同氏告別式は十日午後四時撫順西本願寺において執行したが競技部同人は勿論多數參列したさ

瓦房店

報國碑の除幕式
十五日午前十一時より

既報の如く當地有志にて建設中の盡忠報國碑は漸く竣工を告げたるを以て十五日午前十一時より除幕式を行ふことゝなつた

上村氏講演會
十二日小學校で

大阪朝日新聞講演主任上村寬氏は十二日午後二時より當地小學校において上級兒童に對し有意義なる講演をなす由

父兄會へ寄贈

瓦房店小學校父兄會に對し在學記念として左の寄贈があつた

金二十圓 押山幸一郎氏、金十圓 楠武一氏

神社境內を淸掃

瓦房店敎化聯盟會では神社の秋祭も一旬の間に迫りたるを以て境內の淸掃を施行する事となり十一日午後四時より一同打揃ふて鎌ホーキ草取器等を携帶參集する事となつた

人事

▲小野寺地方事務所長 熊岳城神社祭典に列席のため八日出張卽日歸任
▲楠武一氏(瓦房店機關區員) 大連機關區に榮轉八日出發赴任

寸閑隨筆

既報瓦房店神社祭日には盆踊、子供相撲、藝者等の餘興奉納があるので不景氣ながらも勇み立つて居る、盆踊は有名な佐土民謠の「おけさ節」で悠長な所を見せると▲地方事務所では月見會を社務所に開く筈だつたが、雨天のため倶樂部に變更し、月見だんごに舌鼓を打つたが、月よりだんごといつた風情▲瓦房店警察署の開署記念日は十日に當るので當日署內を開放し種々の催しを一般に觀覽せしむる筈▲二百二十日の天候は少し荒れそうだが大した事はあるまいさ私立測候所から

鐵嶺

義捐の旅費を窃取さる

當地領事館及鮮人民會に救濟を哀願して來た開原縣下蓮家堡子の水害罹災鮮農に對し、民會では領事館と協議の結果取敢ず第一回の避難民輸送をなすべく戎克二隻を現場に派し八十八名を乘せて九日鐵嶺に着したが旅費を鮮人民會書記元景泰に渡したが驛待合室でその百圓を窃取されたため更に旅費を交附して奉天に送つた、因に奉天では元ロシヤ人避難民收容所に容れ一先づ落着かせる筈だ

勸業債券賣出
郵便局で取扱

大石橋郵便局においては來る十五日より第三回割引勸業債券を賣出すが其內容は左の通りである

一、額面 金貳拾圓也割引賣價金拾圓
一、償還期 十八ケ年間に全額償還
一、割增金 一等三千圓二十五本、同二等百圓五百本、同三等拾圓千九百七拾五本
一、賣出期間 九月十五日より同月末まで

樹から落ちて
少年の大怪我

八日午後四時半頃小學二三年の生徒四五名が軍隊裏の池に釣りに行き池の附近の柳の木に一名の者が登つたが雨後で樹幹が滑らかだつたため一丈ばかりの所から山下義明氏の次男定男(八)が落ちたが幸ひ兄の勝久君(一〇)が抱き起したものゝ右の手首が折れて骨が出てゐるので背負つて家に連れ歸つたが九日午後治療のため大連に行つた子を持つ親達は注意すべきである

小學校運動會
二十八日擧行

四百の兒童は勿論多數父兄連が樂しみとしてゐる年中行事鐵嶺小學校の校內運動會は來る二十八日擧行の豫定であるさ

軍隊に記念品
龍首山の寫眞

愈々來る二十五日鐵嶺引揚げと決定した駐箚大隊に對し鐵嶺として記念品を贈るべく計畫し協議の結果、名所龍首山の大寫眞を額椽に入れて贈る事に決定し、寫眞も額椽も大連にて滿鐵が實費製作して呉れる筈

新舊領事の歡送迎會
盛會を極む

在鐵官民有志の近藤領事及び石塚領事代理の歡送迎會は八日午後六時より公會堂に開催、小野博士及び黃縣長送迎の辭、近藤領事の謝辭あり、次いで新任石塚領事代理の謝辭及び新任の挨拶ありて開宴鐵嶺ホテル萬安の餘興あり支那官民の出席もあり二百名出席盛會であつた

近藤領事けふ出發

事務引繼を終つた近藤領事は愈々今十一日二十一時十分發列車にて家族同伴奉天經由にて歸朝するさ

職員對抗陸競出場

來る二十一日奉天に開催される全滿小學職員州內外對抗陸上競技には鐵嶺校から岸上宮永兩訓導が出場するさ

大石橋

亡き先輩同僚をけふ追悼の盛儀
機關庫後の廣場で
機關區員一同が主催で嚴修

今十一日は大石橋機關區の第二十六回開設記念日に相當するを以て同區員一同は會社創業以來の殉職先亡區員の追悼會を左記次第の通り擧行する事となり市內官民有志に對しそれぐ案內狀を發した

追悼會次第

▲場所 機關庫背後廣場
▲時日 十一日午後一時 爆竹、來賓區員一同着席、式次、祝詞(神職)祭詞齋藤機關區長、拜禮遺族、來賓、各職代表者、一般式終了後午後二時より餘興に移り兒童運動會、兒童相撲、區員體育ボール、區員綱引、中華手品觀き等がある由、尚來賓に對しては機關庫內外の諸設備機能の說明をなし、其間敎育室を休憩所に充て茶菓の用意もされてあるさ

橋口少將の十周忌
二十五日嚴修

鐵嶺軍政時代の長官として深い緣故のある故橋口少將逝いて恰度十周年、樺太親吉氏は故人と最も親かつた關係上で來る二十五日の忌日に十周忌を營むべく目下準備中なるが、祭場は當地公園境內の橋口少將碑前とし當日は目下大連在住中の故人令息及び未亡人其他各方面より近親者も列席する筈さ

金州

無錢飲食の常習犯捕る

金州民政署警務課では過日三十里堡で逮捕の福島縣生れ住所不定繩引四郎(三)を引致嚴重取調中であつたが、詐欺罪として近日中に大連地方法院檢察局へ押送することに決定した、繩引は去る八月廿六日金州文酒家料理店において十三圓九十七錢の遊興をなし、代金は三十里堡なる友人の宅で支拂ふと稱し同家主人を帶同して自動車で三十里堡に向ふ途中巧に之をまきまた同廿八日から九月二日に至る間において金州管內の日支飲食店數軒で同手段の無錢飲食を行つてゐたもので、犯人は既に詐欺橫領家宅侵入等の前科數犯を有し大連を食ひつめて金州に來たものであるさ

高粱繁茂期の特警成績良好

當地における高粱繁茂期特別警戒は去る八月初旬より警務課の手に依り各村落に亘り嚴重に行はれてゐるが、警務課では全管內を二十二區に分ち各一區に就き壯丁七名乃至八名を召集し村落警察官の指導の下に每夜七時より翌朝四時頃まで非常檢索を行つてゐるが、結果は甚だ良好である尚此特別警戒は九月一杯之を續ける筈だと

おらが大連の成長を語る（10）

たゞ威勢がよいだけで火事は却々消えぬ

手押ポンプ時代のナンセンス　大連消防今昔物語

ヂャン！と鳴りや鯱子半纏に向ふ鉢巻、纏を引ッ擔いで手押喞筒をガラ／＼火事場へ飛込んで行くお江戸氣分の景氣の良い火消姿は見られなくなつたがその代り今はベルがジ……と來ればアアー怪物的な音響をまくし立て喞筒自動車がもう火事場に行つてゐる、梯子が蛇の様にスル／＼伸びる、火も出ぬのにホースから既に水を吐いてゐる、早いものだ。

◇……◇

一分間七百五十ガロンのラフランスポンプ自動車を始め九臺の最新式蒸氣ポンプを持つた大連消防署が晝夜となく鵜の眼鷹の眼で見張つてゐるのだから祝融の神様もこれぢや手を伸ばせない、然し消防署が今日の如く文化都市として恥かしからぬほど整備せぬ以前には矢張纏を振り翳した鯱子半纏の威勢のよい兄哥が、巾を利かしたもので手押ポンプをガラ／＼するお江戸直輸入の火消が見られたもので様々の喜劇もあつた。

◇……◇

明治三十八年一月わが軍政署當局が陸軍滿洲倉庫付として消防班を組織したのが大連消防署の濫觴であるが、四十年二月に伊東忠次郎氏を組頭として大連消防組が出來た、同年七月市内大山通りの今の遞信局前の地に消防屯所が出來、四十二年十月に屯所の官設消防組務員が出來たが當初は何といつても火事場では消防組が主動力であつた。

◇……◇

その時分は手押ポンプを唯一の頼りにどんな大火事でもきつたんがつたんやつてゐたのだからたゞ威勢がよいだけで火もまた威勢よく燃えた、監部通りの大連郵便局は大正六年に全燒したがその以前にも全燒した、その時矢張りこの手押ポンプでやつたが水道から水が出ない、止むなく今の吉野町にある吉野湯の井戸の水を汲まうとしたが深くて喞筒がとゞかない、仕方がないから湯槽の湯を汲上げてかけたといふ子供の惡戲の様な話がある、八百二十からの公設消火栓を備へてゐる現狀と比較せば實に今昔の感が深いだらう。

◇……◇

伊東忠次郎氏は元々東京の鳶であつたが三十七年五月に陸軍の建築下請として來連したもので、矢張り同じ若い者を澤山連れて來て民政署から消防を委託されたものである、當時皆腕の先まで倶利伽羅紋々の威勢のよい入墨をした兄哥ばかりだから氣が荒かつた、伊東さんは當時を想ひ出して

「全く何もない殺風景なところへ來たんですから、私どもは其時、今のロシヤ町の滿蒙資源館になつてゐるあの家の地下室にゐましたよ、ところが東京では毎日湯に入つてゐるので湯に入りたくてたまらない、探しましたら奥町に支那風呂があることが判りましたので浴衣がけに手拭をひつかけて出かけたんですよ、恰度日本橋を渡る時兵隊さんに見付かりましてね「戰時の今時日本人が着物なんか着てブラ／＼歩く馬鹿があるか」つてひどく叱られましたよ、それからみると今は變りましたね、極樂でござんすよ」（寫眞は明治四十年大山通りに建設された消防屯所と其の職員）

樋口選手死去

滿洲陸上競技界に活躍した撫順の樋口靖次選手は昨春より脊髄膜炎に罹り郷里にて靜養中のところ九日午前六時病あらたまり死去したと

日本女子選手　ワルソーへ

【プラーグ九日發電通】第九回女子オリンピックに活躍した人見絹枝孃以下六名の日本選手は九日當地發ワルソーに向つた、十一日同地の競技會に出場後、十三日ベルリンにて東京、ロンドン、ベルリン三都市對抗競技に出場するが、二十日ブラッセル、二十一日パリー競技會に出場し、ロンドンに於ける競技會を最後に歸國する豫定である、尚女子スポーツ聯盟は日本選手總監督たる日本女子スポーツ聯盟會長木下東作博士を其の執行委員に任命した

プロムリ機　明朝出發　天候險惡の爲

【東京十日發電通】プロムリー氏は十一日出發の處天候惡きため十二日早朝に延期される事となつた

處女航海から　長春丸歸る

上海への處女航海を終へて初めて歸航の途についた長春丸は十日午後零時半港外に輕快な姿を現はし同一時半十番バースに横づけになつた、處女航海について岡事務長に感想を叩けば

上海への往路は乘客が一杯でした青島と上海でアットホームを催しましたが非常に盛大でしたスピードも充分出ますし、エンヂンの音響も少なく船の動搖も非常に少なくて乘客一般から賞讃を受けました

無罪や豫審免訴の被告には　國家が賠償金を支拂ふ

請求すれば拘留一日五圓以内で　補償法案愈よ來議會に提出

【東京特電十日發】司法省提出の重要法案たる國家補償法案はいよ／＼來議會に提案される事となつた、法案の主旨は無實の罪に泣く者を補償する方法といふので國家がある一人の者（被疑者）に疑ひをかけ警察から檢事局へ送りソコで起訴して被告犯罪人としての取扱ひを受けたが愼重取調の結果裁判で無罪となり、または豫審で豫審免訴となつた場合、被告の拘留日數を金錢（拘留一日五圓以内）で換算して國家が補償するといふのである、而して賠償申出期間があつて期間をすぎると無効となるから無罪か豫審免訴の言ひ渡しを受けた者は遠慮なく書面または口頭で宣告のあつた裁判所へ請求すれば二、三除外例を除いては無罪と豫審免訴に對しては大抵補償してくれる事になつてゐる

懲役一年と檢察官求刑　元三業組合書記入江の公判

元大連三業組合書記入江平次に對する控訴公判は十日午前十一時より旅順高等法院覆審部筒井裁判長、野本兩陪席、岡檢察官、大内辯護人等出廷、證人として白川組合長、稻垣鎌一兩名の取調を行ひたるが大體に於て被告には不利益なる證言を爲し正午一先づ閉廷午後再開の上結審となり檢察官より原審通り（懲役一年）の求刑あり辯護人よりは減刑執行猶豫論を述べ判決言ひ渡しは九月十七日と宣し閉廷した

郷土色豊かな民謡に陶醉

果然人氣を呼んだ　佐藤千夜子孃の『民謡の夕』

本社主催に係る佐藤千夜子孃の「ジャズと民謡の夕」第一日は滿鐵勞務課後援の下に十日午後七時から常盤座に於て開催されたが、千夜子孃に憧れる音樂愛好者は開館前から館前に溢れ、開館と同時に雪崩を打つて忽ちに階上、階下ともに滿員の盛觀を呈した、當夜に於ける千夜子孃の甘美にして郷土色を滲み出させた民謡は素より、草崎、森川兩氏の尺八、琴の伴奏は殊の外聽衆の好評を博し、アンコールを續けて漸く九時半盛況裡に散會した、尚第二日目は今夕七時から同座に於て開催の筈で既に前賣切符も多數あるから聽衆は定刻より早く御來會されるが便宜であらう

改竄診斷書　また發見　運轉手受驗に使用して

自動車運轉手受驗使用の診斷書僞造がまた／＼沙河口署にて發覺した、右は去る十八日沙河口署に願書を出した市内沙河口白金町十八ノ四番地居住の無職長田光藏（三〇）にて沙河口分院張家鎧醫師の診斷を受け同醫師の眼疾欄に重トラホームとあるのをそのまゝ添附すれば受驗において不合格となるため長田は同欄抹消して「ナシ」と記入しそれを願書と共に提出して居つたのを此の程發見し沙河口署保安係では十日同人を呼出して取調べた上文書僞造として告發した

廿一共同丸を代用

阿波共同汽船會社所有の卅六共同丸は定期修理の爲め近日中にドック入りをなす筈であるが、之が代用船には目下繋船中の廿一共同丸が充てられる筈で同船は卅六共同丸が出渠しても再び繋船はしない由である

肥るわ！肥るわ！　大震災後の大東京

市部は正に人間の鮨詰め狀態　倫敦紐育について人口第三位

【東京十日發電通】東京市の人口は震災後急速度を以て激増して居るが、昭和四年末に於ける大東京即ち東京都市計畫區域内十五區八十四ケ町村の現住人口は五百十九萬三千八百三十九人、百二十四萬五千八百二十七所帶で、男は二百七十四萬千五百三十八人、女は二百四十五萬二千三百九人、即ち男五割三分女四割七分の割合で、一所帶當りの人口は四人二分である、此の人口を市郡部別にすると市部人口は二百三十七萬二百五十六人郡部八十四ケ町村の人口は二百八十二萬三千五百八十三人で、市部人口より四十五萬三千三百二十七人多い、人口密度は一萬坪に就いて三百人、之れも市部では九百七十四人の鮨詰め、郡部は百九十八人となつてゐる、大東京の人口を大大阪其の他に比較すると大大阪二百四十七萬七千五百四十八人、大名古屋百三萬千五百二十八人、大京都九十六萬千百十六人、大横濱六十七萬七千五百五十六人、之れを歐米諸國に比すると大東京は三位と言ふ事になる、大ロンドン七百四十八萬二百一人、大ニューヨーク六百一萬七千五百四十七人、大東京五百十九萬三千八百三十九人大パリー四百六十二萬八千六百人、大ベルリン四百十九萬四千八百九十一人、尚大東京の震災後増加人口は百九十四萬六千餘人である

二割減給に　海員組合が騷ぐ

減給の口火を切つた大星丸　海員協會も協同戰線

【東京特電十日發】大不況時代を現出するに至つた海運界では不況の對策として船員の食料低下、航海手當廢止等の擧に出づる船主團間では船員減給、勤務手當撤廢な出の狀態であつたが更に一部船主この海運濃厚に動いてゐた處、突如神戸擁谷汽船の大星丸に對する減俸二割引下げ、航海手當全廢の報が海員組合橫濱支部に傳はつた海員組合では右の減給を承認すれば昭和三年六月、八萬の總海員を動員して我が國未曾有のジェネラル・ストライキを決行し漸く獲得した「船員最低賃銀協定」を無壞にも蹂躙られることゝなるので組合の存廢を賭しても徹底的に鬪爭を試みることに一決、なほ高級船員團體たる海員協會とも協議の結果共同戰線が成立したが組合、協會共に態度頗る強硬で船主側の出様如何によつては再びジェネラル・ストライキ斷行の氣配で成行は注目されてゐる

不景氣を憤り　直訴を企つ

【宇都宮十日發電通】十日午前十一時ごろ、那須御用邸より還幸の聖上陛下御召列車が黒磯驛に向はせらるゝ際、上山樂器店前にて直訴を企てんとして憲兵に捕へられた羽織袴の男が有つた、右は宇都宮上河原町運送業平出民造（三〇）とて不景氣を憤慨した結果からしい

滿鐵社債の　僞造團　一味逮捕さる

【大阪十日發電通】本年二月堂ビルにて滿鐵社債五千圓券三枚を一萬三千圓にて平壌信用組合に賣りたるものあるを府縣事課で怪しみ取調べの結果、長野縣生れ前科二犯澁谷銀藏（三）が昨年十月來阪滿鐵社債僞造用紙百枚を手に入れ福岡市にて二十枚を僞造し七枚を行使し當局の捜査の手伸びるや支那に高飛びし二月また來阪三枚を賣つた上上海に潜伏中なる事を突き止め、この程領事館警察の手に逮捕更に連類者も逮捕された、彼等は日清製粉株その他一流會社株券百萬圓の大僞造團の一味である

高松宮兩殿下　蘇格蘭御巡遊

【ロンドン九日發電通】高松宮同妃兩殿下には本日當地よりスコットランド御巡遊の旅に上らせられた、御歸還は二十日頃の御豫定である

初秋の食膳を飾る　松茸の走りが出た

朝鮮物もの＝五十錢から一圓止り

處暑に忍び寄る秋の爽やかさを覺えませう、初秋の食膳を飾る松茸のハシリは先づ朝鮮ものがトップを切りました、値段は五十錢から一圓止まり、吸物に浮べて、或は野趣な丸燒に故國の秋の香味を思ひ出させる內地物は、朝鮮物より出遅れて今月末からボツ／＼出ませう、香も味も違ふだけにハシリ値段は朝鮮物の倍位はするさうです（寫眞は朝鮮松茸の走り）

キリ、ツとボールト型に引緊つた薄鼠色の松茸からみづ／＼しい秋の味覺は生れるのではないでせうか？ふつくり圓く盛上つたきぬがさの滑つこい

對市俄古戰　明大勝つ　十對五にて

【東京十日發電通】シカゴ對明大野球一回戰は十日午後三時から神宮球場に新田三宅藤田三審判の下に明大先攻に開始しバッテリーは明治、中村國、鬼塚井ノ川シカゴノースル、アーバン、カヒルにてシカゴ三壘打、二壘打を各一本出したが其の他振はず十對五にて明治勝つ閉戰同五時十分スコアーは

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明治	0	0	0	6	0	1	3	0	0	10
シカゴ	0	3	0	0	0	1	0	0	1	5

東機立川出發

【立川十日發電通】歐亞三大陸横斷飛行に成功した東善作氏は郷土石川縣へ訪問飛行を爲すべく十日午前十時十七分先づ大阪へ向け盛んな見送りを受け立川を出發した

無免許狩獵で　所罰さる

小野田セメント大連支店職工藤野梧樓（三〇）新中登（二〇）橋野義人（二五）伊藤勝政（二四）の四名は去月下旬、三道溝方面で無免許で狩獵を行ひ大連署に告發され取調中のところ十日狩獵取締規則違反で藤野は科料三十圓、新中外二名は科料各二十圓の即決處分を言渡された

滿鐵線から　姿を消した　支那の郵便物

輸送に自國線利用の命令　成行き重大視さる

【長春特電十日發】東北政務委員會は、このほど各地郵務工會に對し「吉林、黒龍江兩省から發送する郵便物は南滿鐵道に依らず支那鐵道を利用せよ」と命令を發した結果、長春局中繼の支那郵便小包郵便物輸送は皆無となつた、これは支那側が滿鐵附屬地における日本郵便局撤廢促進運動開始の段階として重大視されてゐるが、ハルビン郵務工會でも右の命令に接し來る十月一日から吉黑兩省發送の小包郵便物は專ら洮昂、吉海兩鐵路によつて輸送し滿鐵線を回避することに決定したと傳へらる

長島原口兩氏　保釋取消さる

【東京十日發電通】勳章疑獄事件被疑者長島弘、原口豊秋氏等は其の後取調べの結果某銀行に關する有價證券僞造詐欺事件發覺し十日保釋を取消され市ケ谷刑務所に收容された

淺野翁食道癌　經過憂慮さる

【東京十日發電通】淺野總一郎氏は歸朝後大磯別邸で食道癌療養中の處十日歸京したが食事の攝取困難にて經過憂慮さる

田中庄吉氏死去

周水子會田中農園主田中庄吉氏は豫れて病氣加療中の處十日午前八時死亡した、本葬は十一日周水子に於て行ばれ、十三日午後一時から市内西本願寺にて告別式が擧行される筈

常識講座講演會

市内播磨町家庭研究所にては左記の通り十一日午後一時から同所にて常識講座講演會を開くが一般來聽を歡迎すると、演題、講師左の如し ▲秋と人生（滿鐵地方課上村哲彌氏）

ガス輕便肴燒器

南滿瓦斯では今度瓦斯七輪による理想的輕便肴燒器を發明製造したのでこれが宣傳のため十二日から社員總出で毎日午後三時半から六時まで需要家を戸別に訪問し見本を携帶して注文を受けると、なほその際各家庭の瓦斯器具の小修繕もなすといふ、因みに輕便肴燒器は鯛の丸燒も十分間で出來、またビフテキ、卵燒、菓子燒も出來てしかも耐久力強く値段も一個一圓二十錢であると

滿洲銀行敗る

滿洲銀行對記者團のテニスマッチは十日午後四時より大連商業會議所コートで擧行されたが七組のポイントゲーム、成績廿一對廿にて記者團辛勝す

秋の草花頒布

季節毎に優良種子の廉價頒布をやつてゐる滿洲農事協會では目下ヒヤシンス、チューリップ、アマリリス、シクラメン、百合、水仙その他數種の球根花卉を原産地より取寄せ、これが豫約頒布中であると

寄附

故向井龍造氏の忌明に際し朝香未亡人より粗供養の爲めとて九口左の通り大連市役所を通じて寄附を申出た ▲金五十圓聖愛醫院 ▲金五十圓婦人ホーム ▲金五十圓大慈園 ▲金五十圓滿洲託兒所 ▲金五十圓貧困者及兒童救濟用

父李升海儀永々病氣療養中の處養生不相叶本月九日午後五時四十分享年六拾壹歲にて遠逝致候
就ては本月拾五日午前九時より正午拾武時迄小崗子天后宮附屬大禮堂に於て告別式執行其翌十六日午前同堂出棺嫌里に送り本葬相營候に付御通知に代へ謹告候也
民國拾九年
昭和五年九月拾壹日
喪主 李曦東　李紹謙
弟 李千吉　李村羊曜
友人總代　田中千吉　高崎弓彦　瓜谷長造　張本政　劉仙州　周子揚　田村羊三　津久井誠一郎　相生由太郎　龐睦堂　邵愼亭　周作之

父田中庄吉儀豫て病氣中の處養生不相叶昨十日午前八時死去致候間此段生前辱知各位へ謹告仕候
追而葬儀は來る九月十三日午前十時自宅に於て相營み同日午後一時大連西本願寺に於て告別式執行可仕候
昭和五年九月十一日
嗣子 桐藏
男 庄次郎
親族總代 庄山愛藏
友人總代 西村順一
國土屋政三
吉村喜一

田中庄吉氏には豫而病氣中の處養生不相叶昨十日午前八時死去致され候に付同縣人各位に御通知申上候
追て同氏には生前縣人會の爲め盡力せられし事とて可成多數御會葬相成度候
昭和五年九月十一日
岐阜縣人會

海の唄 「五〇」

仲木貞一作 林淳畫

疑惑（六）

冬には珍しい雨が、更けてゆく夜につれて、烈しくなつていくやうだつた。

小さな火鉢を間にして、三人は狭い座のうちに昂まつた波動にゆられるまゝ、烈しい緊張の沈默に時を移した。

今といふ今こそ、和雄は生涯の中で、最も大切な――人生に於ける、藝術家としての和雄といふ人間が完成される時期であるのに、それを悉く戀の奴となつて、無意義に流れて終はればならないことが――限りない寂寥を感じさせた。

有田に厄介になつて、漸く第二次の修養の過程へと進みかけた、この自分の烈しい或る欲求も、恐らく、今日といふ今日限り、嫉妬の悲哀で包み隠されるに違ひないと思ふと和雄は力ない溜息を吐くのだつた。

ちよつと、前かゞみになつてゐるので、無雑作に長髪が、蒼白な額のあたりに亂れかゝつてゐる形相は、無慚な恥辱の前に泣く古武士にも似てゐた。

「貴方、一體、私たちをどうして下さるの？……さう默つてばかりゐたつて仕方ないぢやないの…」

と、月枝は急う云ひながら、事件の眞相に觸れたい好奇心と、事の成り行きを心配するらしい様子とを、その表情に示した。

然し、また、和雄は默つてゐた。

「私は、貴方を二度目に訪れてから、今日まで、何か貴方の過去の秘密のうちに、力強く貴方を呼び戻すものがあることを想像してゐたの。……でも、それは時期の問題で、恐らく、こんなに早く、さうした私の懸念を現實に見ようとは思つてはゐなかつたの……」

と、云ふと、月枝は力なく火鉢の横にうつ伏した。啜り泣く度に、震はな斷續の線が、小刻みにゆれた。

「ね、京子さん！この方と僕は以前伯爵の邸で知り合つた時、僕の上京の動機を打明けたことがあつたんでて、さうしたら……」

と、啜り泣きながら、和雄はその火鉢の横においてあつた番茶をグイと呑み乾した。そして、云ひわけがましく、なほ續けた。

「……その時から私は同情してくれて、今日まで、かうして交際して來たんです。ね、京子さん！、然し、僕はいつも清い兄妹のやうな心持で交際してゐました。その點だけは……」

から和雄の懸命な辯明が、京子への愛着を證據立てるやうな口實に終らうとすると、月枝は急に――「違ふわ〳〵！」――と、うつ伏したまゝ喚鳴つた。

「まあ、靜かに、落ち付いて訊いて下さい」

と、和雄は月枝をなだめる。

京子は、京子で、自分が、かうして大阪から家出までして來たのに、それが時間的に、既に後の祭りとして解決されてゐるのかと思ふと、限りない淋しさと、憤慨の慄ふと、嫉妬は熱くなつて悲觀の憐憫の中へ溺れてゆくのを、どうすることも出來なかつた。

和雄は、なほ續けた。

「だから、僕は上京してから、始終あるさゝやかな懸念に亂されてゐたんだ。その爲めに背後が不安になつて、十分に進出することも出來ず、今日まで茫然として來たんだ」

「さうよ。貴方は、いつも、何か懸念を持つてゐた、決して、私の愛を、すなほに受け入れては呉れなかつたわ」

月枝は涙にぬれた瞳を上げるとかう恨みがましく叫んだ。

京子は、只啜り泣いてゐた。

「然し、僕は月枝さんに、いろいろと御世話になつたことに謝して、は、生涯忘れまいと、心に誓つてゐます」

「だが、生涯、愛し合ふとは誓はないと云ふのね。きまつてるわ。こんな美しい令孃が、而も大阪から家出までして來るんですもの。私のやうな妖婦を愍して下さいと云ふ方が、どうしても間違つてるに決つてるわ。諦めといふうきめもありますからね。秋月さん！」

和雄と月枝と、京子とは、再び沈默の世界を眺んだ。

滿日俳壇

墓詣　島田青峰選

大連　永井　余月
兎角して夕月出でぬ墓詣
墓詣蜩鳴いて夕木魚
兄弟の丈の高さよ墓詣
墓參伴連れて戻りけり
墓參路偶々會へる友老いし
墓詣歸路淺草へ廻りけり
墓參遠く遊びし懐深し
川沿ひの草高路や墓詣で

大連　吉元　汀雨
迎火の燃え盛りゐる墓參かな
紋服の家族揃ひし墓參かな
墓參して歸る途上や月上る
靈山に墓參の篝火映りけり
海細き松ある寺の墓參かな
爆竹の終止鳴れる墓參かな
黄紙燒く南京寺の墓參かな

撫順　松尾　天巣
墓守ないたはりながら詣でけり
石塔の文字も古びて來りけり
海見ゆる高き墓所に詣りけり
新墓のまだ石碑もなく詣りけり
久々の叔母と二人や墓詣
ふるさとも久々なりや墓詣
墓守に心ばかりの御禮かな
墓守やいつも變らぬ元氣なり

大連　倉野大連子
墓詣石碑にありし蟬の殼
日盛りた蜻蛉追ふ子や墓詣
石段に靈籠乞食や墓詣
菩提寺の百日紅や墓詣
墓詣寺に拾ひし扇子かな

大連　高木　春臨
墓參して寺へ寄進の一ト包
歸省子の久しぶりなる展墓かな

奉天　前田　貫治
夕日さす祖先の墓に詣でけり
故里の山懐かしや墓詣

大連　西野　榮郎
蜩の早や鳴き出しぬ墓詣

中尾　青楓
晉陞の立ち昇りけり墓詣

普蘭店　桑田　綠葉
蜻蛉や墓參歸りの道に鳴く

大連　園部　紅花
蟲の聲聞きつゝ祈る墓詣

金州　松尾　素緑
夕日さす墓に參りぬ車の道

大連　筧　鳴直
故鄕に母の墓參も久しぶり

＝滿日俳壇募集規定＝ 次回課題「夜寒」「秋の雨」「コスモス」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題列紙▲各用紙に必ず雅號氏名を記し置くこと▲締切九月二十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

滿日柳壇課題
△課吟「滿日二十五周年記念」
△課題「虫」「又聞」「新築」
△句數 課吟三句、其他五句限
△締切 九月十五日（各題別記）
△宛所 大連市彌生町高橋月南

新刊紹介

▲新天地（九月號） 主張及批判「大連借家人同盟に就て」等、三部交換制論（紹永源夫）等（定價廿錢大連楠町其社發行）

▲無線電話（九月號） 定價五十錢 東京日本橋通一丁目日本無線電話普及會發行

▲人生（八號） 定價十錢東京本鄕區上富士前町日本社發行

▲偉人（四號） 人のチイエス（定價十錢東京本鄕區上富士前町日本社發行）

▲北京週報（四〇八號） 定價金三十錢北京東城五老胡同一五燕塵社發行

▲音樂舞踊クラブ（九月號） 美しい澤山の寫眞や樂譜（兩端、嗚呼の鵙）その他舞踊音樂に關する讀物が多い（定價四十錢東京市小石川區江戶川町一八交蘭社發行）

▲スピード（百五十號） 自動車のページと航空のページ何れも有益な讀物を滿載（定價金四十錢東京蒲田町日本自動車學校出版部發行）

▲ブラジル（九月號） ブラジル開發の使命（高橋日伯協會長）新鄕土建設の悦び（諸氏）日本人の移住地としてのアマゾン河流域（辻岡士館教授）その他（定價金五十錢神戸市海岸通一丁目日伯協會發行）

人間的な慾望は監視になる若い人にない
仲間の感情がこぢれたら厄介物
圓島燈臺慰問船便乘記（下）

私どもの生活はさにかく單調なものですから毎日同じ顔ばかり突き合せてゐるので、仲よくなればそれこそ同じ家の樣になつてしまひますが、その代り一旦感情がこぢれ出せばもう元に戻らない程ますく惡くなつて行くのです、これは世間の人もよく知つてゐる一種のコウいふ生活をする者の性癖ですね、つまり他に氣を紛すものがないのでそれ許り思ひつめて感情の線が外にか內にかさにかく直線的に方向轉換することなしに進んで行くのでせう

さ若い燈臺守は語り出した

◇……◇

今ごろ燈臺監視になつて來る若い人は最初苦むほど人間的な慾望を持つてゐません、だから寂寥の生活に大へん苦むさいふ樣な風は見えません、然し意思の弱い感情家は最初この生活を望んで來た樣な人でも堪えられなくなつて神經衰弱になります、こんな浮世離れた生活をしてゐて只あるのは本能的な慾望だけです、然し一體世間の人は燈臺守つてものはどんなものだつて考へてゐるんでせうか——さそれ程珍しくないさいふ顔。

◇……◇

二十年間樺太のはてから日本各地の燈臺を渡つて來たさいふ武內圓島燈臺監視長はぼつくヽ語り出した。

燈臺守つていつても今の人は變りましたよ、職業だといふ氣が強くなりましたからやはり生活するさいふ氣から少しも離れてゐません、私の實見談さいひましても急にはそれさ出ませんが近いさころで昨年春のことでした、私が長崎沖の女島燈臺に居る時のことです、飛行機が飛んで來て恰度燈臺の五哩許り沖で墜落したのです、私は目撃してゐましたので直ぐ無電で通知しましたら二十分許りして陸軍飛行機が三臺飛んで來ました、然し陸上機では海中でドウにもすることが出來ませんから上空を暫し飛んでゐましたが歸つて行きました、海に浮んで波のまにくヽ漂つてゐた機は重爆撃機でして機體が重いものだから一時間餘で沈んでしまつたのです

◇……◇

間も無く二時間位して海軍機が來ましたがもうその時は機の影も見えず一名の搭乘者は遂に敢なく海の藻屑となつて了つたのです、私は救助船を出して現場に向ひましたが無論間に合ひません、今思ひ出しても當時の飛行機の姿から色まではつきり覺えてゐますが墜落してから遂に海中に沒するまで私は見てゐたのです、海の上ですから五哩位は手のさゞく樣な近くですが搭乘者の救を求むる聲さへ潮風に乘つて聞える樣な氣がしました、家族の方があれを知られたらどんな氣がするかさ同情しますが本人も救助の僚機を空に見乍らつひに死んでいつたのですからね。（寫眞は圓島燈臺の監視諸君）

秋の大掃除始まる
けさ日本橋筋にて

五人のあらくれ男を誘き出して脅迫
金福線で「秘密結社に加入せよ」さ
廿五の怪青年捕はる

僅か二十五歳の青年が五人の荒くれ男を金州郊外におびき出し「秘密結社に加入せよ」さ脅迫した怪事件あり大連署で犯人を逮捕し嚴秘裡に取調てゐる、この怪青年は市內奈良屋旅館止宿長崎農學校出身で元長崎村農會の技手を勤めてゐた渡邊清（二五）さいひ、大連在住の左傾思想家某を頼つて八月下旬來連したものであるが、九月二日

社會館
に出頭し親子富管內吹心子の光農場にて五名の耕作者を募集してゐるから世話して呉れさ申出て社會館から三名、智光院から二名の應募者を得、去る五日徒歩にて金州まで行つたさころ日沒さなつたので渡邊は支那農家を脅迫して家族を追出しそこに五名さ共に一夜を明かし、翌朝金州驛から金福線に添ふて二三里行つたさころで渡邊は前記五名を集めて

君達を
農園に世話するさいふのは實は嘘である、自分は日本の或る秘密結社から重大使命を帶びて來連したもので、運動資金は三十萬圓あり、是非君達の力を借りればならぬ、奉天には百餘名の黨員があり日本人に手を下さぬが、支那人側に或程の運動を試みたい、この要求を聞き入れない場合は君達の生命は貰ふから覺悟してくれさ恐ろしい相談を持ちかけたので流石の荒くれ男達も膽を拔かれ、五人のうち三名は巧にその場を逃げ出し金州警察官派出所にこの旨を屆出たので、直に警官が出張、渡邊を

取押へ
本署に連行目下留置取調べ中であるが目的に對しては口を緘してゐる、大連署では相當背景を有するものさ睨み渡邊の身邊を內偵中であるが、同人が頼つて來たさいふ某左傾思想家さは何等關係なきものゝ如く同人の言動は今なほ奇怪な謎さされてゐる

聖上陛下還幸
けふ那須御用邸から

【東京十日發電通】那須御用邸に御避暑中の天皇陛下には豫て仰せ出された如く十日午前十時五十分、お目出度き御兆候のため月末まで御滯留の皇后陛下並に照宮、孝宮樣のお見送りを受けさせられ自動車で御用邸御出門、十一時二十分黒磯御發車、午後二時五十分原宿驛御着、諸員奉迎裡に自動車にて宮城に還幸遊ばされた

タコマ市號愈よ明朝、壯途へ
淋代の準備けふ終了

【三本木十日發電通】淋代海岸の地均し工事は九日夕刻までに全く終了した、一方滑走臺築造に要する木材も現場に運搬され十日午前中には出來あがる見込みで、右滑走臺が出來るさタコマ市號にガソリンを積み込み天候さへよければ十一日未明を期して出發一路太平洋橫斷の壯途につくこさゝなつた（寫眞はブロムリー中尉）

明魂顯現向上會
十一日午後七時から市內常安寺本堂に於て明魂顯現向上會が催されるのである

四・五・六等の福引當籤番號
一、二、三等はあす發表

本社愛讀者奉仕の福引抽籤當籤番號のその後判明したものは左記の如く四等（四本）五等（五本）六等（六本）計十五本であるが、殘る一、二、三等（計六本）は明十一日の本欄に、十一等以下は十二日朝刊に發表の筈である

四等（四本）
九七三四九番
一二一九九番
五四〇三九番
三四六二〇番

五等（五本）
三二三三四番
四八一九二番
三三九五六番
四六八二七番
四一一六八番

六等（六本）
七六六七四番
二二四二三番
三一五一一番
七五七二一番
三〇二七三番
三〇七九二番

乃木祭執行
大連在鄕軍人會及皇道普及會主催で來る十三日午前七時より大連神社にて乃木祭が執行されるが一般の參拜を希望するさ同日は靜座、講話、體操等を行ひ散會の筈で會員の出席を切望するさ

三人では半端だ……さ
仲間をつくり戀の道行
娘＋活辯・人妻＋雛方の二組
けさ香港丸で着連取押へらる

十日午前八時半大連入港のほんこん丸で男女二組の駈落者が水上署に取押へられた、吳市下中町一一中學タマコ（二一）は嘗て同市映畫館大黒館の辯士小倉繁由信（二一）さ戀仲であつたが、家庭で許してくれず兩人は遂に意を決して滿洲に行つて一儲けせんさ相談、これを聞いたタマコの友達、同所鈴村トモエ（二〇）はまた自分には既に夫があるが夫婦仲も面白くなく私も一緒に行かうさ三人では半端さあつて更に男の友人で矢張り大黒館の雛方である北野榮三郎（二〇）を同道、二人宛手に手をさつて戀のジエヱツトさ洒落て門司から船に乘込み大連に上陸したさころを實家からの電報により水上署員に取押へられたものである

國際的大博 商工省諒解
細目更に協議

【東京十日發電通】古市公威男を會長さする日本萬國博覽會俱樂部では今回日本に國際的大博覽會を開催すべく具體案を作成しこの程商工省に三百萬圓の補助金交付を申請して來たので、商工省では九日省議を開き協議の結果、大體これを諒さして細目については更に協議する事になつたが計畫の大要は左の如くである

名稱＝萬國博覽會▲會期、昭和十年四月一日より十月末日迄▲會場、京濱間五十萬坪（目下の浦埋立地の豫定）▲經費、二千五百萬圓

女給の新規出願嚴重に詮衡
取締規則發令を前に控へて
大連署が整理調査

大連署保安係では今回發令されるカフエー取締規則によつて、テーブル一脚に女給一名さいふ制限を加へるこさになつてゐるので、現在どこのカフエーでも女給過剩さなつてゐるものを、新令發令前に整理すべく目下各カフエー業者につき女給人員の調査を行つてゐるが、これさ同時に新規出願者に對しても嚴重詮衡して人員過剩さ認められる場合は雇婦女の許可を與へぬ方針を執つてゐる、これがため最近不景氣から女給志願者が著しく增加し、新規出願するものが多數あるが警察の方針がこゝにあるので容易に許可さならず大恐慌を來してゐる

上水道掃除
大連民政署水道係では來る十二日から十七日まで左の日割で鐵管掃除を施行するさ

▲十二日榮町一部、山城町全部、昇玉町一部▲十三日兒玉町一部、北大山通全部、乃木町全部▲十四日濱町全部▲十五日山縣通南側一部、東公園町一部、淡路町一部、紀伊町一部、彌生町全部▲十六日龍田町全部、東公園町一部、須磨町全部、土佐町全部、淺間町一部、三笠町一部、明治町一部、鹿島町一部、初瀬町一部▲十七日千代田町一部、淺間町一部、初瀬町全部、汐見町一部、三笠町一部、鹿島町一部、寶町全部

沖、橫川氏ら慰靈祭
莊嚴に執行

【ハルピン特電九日發】國難に殉じた橫川、沖外四氏の祭典は九日午前十時公會堂にて執行、野口神官の修祓式に次ぎ高橋氏の祭文朗讀の後菱刈關東軍司令官の祭文（澤田氏代讀）井上（長春）神官は全滿神職會を代表して祝詞を奏し、在鄕軍人會滿洲總支部の弔電長崎なる沖氏の遺族より「祐介の祭典を謝す」の電報あり、八木總領事、澤田、加藤その他參列諸氏の玉串奉奠に次ぎ小學生の志士に對する唱歌の合唱に場內寂さして聲なく淚を浮べ祭式は盛大裡に正午終了した

上海で邦人一名疑似コレラ

上海共同居留地東區において邦人一名疑似コレラに罹つた旨十日午前當地海務局あて通報があつた、なほ患者は目下日本陸戰隊經理檢査所において眞疑の檢査中

醉拂ひ亂暴する長男を締め殺す
ふた親さ次男が協力麻繩で
熊本縣下の慘劇

【熊本九日發電通】下益城郡豐野村元山龜太郎の長男仁士（三七）が九日晝になるも起き出でないので不審を抱き調べたさころ何者にか殺害されゐるのを發見、松橋署に屆け出たので犯人捜査をなせるも手懸りなく午後五時頃に至り實父龜太郎の擧動不審なるより嚴重取調の結果、遂に包み切れず龜太郎は八日午後十二時ごろ泥醉して亂暴する仁士を亡者さして家庭の風波を除かんさ龜太郎の妻シモさ次男（三〇）の三名掛りで麻繩にて仁士の首を締め上げ殺害し犯行を覆はんさした事を自白した

文部省頒布の教育映畫

文部省では今回學校教育並に社會教育上の資料に供する爲め活動寫眞フイルム「極東選手權大會總裁宮殿下御招待」「皇太后陛下東京音樂學校行啓」「海洋少年團御親閲」を頒布するこさになつたが、希望の向は文部省宛頒布申請書を提出するが好い

因に「極東選手權大會總裁宮殿下御招待」は一卷、二百七十米價格百八圓▲「皇太后陛下東京音樂學校行啓」は一卷、二百六十米、價格百四圓▲「海洋少年團御親閲」は一卷、三百米、百二十圓

身體檢査の診斷書僞造

市內富久街九三番地居住の王滿之（三二）は自動車運轉手試驗用の身體檢査書を無料入手のため知人孫某の紹介にて小崗子博愛病院書記范旭辰（三二）に依頼して日沖醫師の捺印ある同病院使用の診斷書を受取り、范の教ゆるまゝに同病院にあつた別の診斷書を寫して勝手に適用欄に記入し、日沖醫師診斷の如く僞造の身體檢査證を作製して去る廿八日自動車運轉手受驗願書に添へて小崗子署に提出したが、同署ではそれが同沖醫師の筆跡さ異つてゐるので不審をいだき王滿之について取調中であつたさころ、前記事實が判明したので目下文書僞造罪さして引續き取調中

ゆふべ旅順線で飛込み自殺
所在捜査中の青年か
懷中に「敏樹」さ署名の遺書

九日二十一時十分大連發の旅順行列車が牧城驛保線丁場東方大連起點十七キロ八百メートルの地點に差しかゝつた際、年齡二十五歳位の小倉霜降りの洋服に灰色鳥打帽を被つた一日本人が突然線路に飛込み無殘な轢死を遂げた、轢死人の懷中には「敏樹」さ署名せる兩親宛の遺書があつたが、右は嘗て旅順署に對し所在捜査願中大連市播磨町二十九、九十九敏樹に酷似せる樣子で、十日午前旅順署の門脇司法主任は吉田巡査係を帶同死體檢證に赴いた

オートバイが苦力轢逃げ

市全榮町二番地二三四號居住の滿電苦力楊善起（二〇）が九日午後四時半ごろ市內伏見町三番地先電車軌道修理中沙河口方面より進行して來た自動車を避けんさした際、反對側より疾走して來た氏名不詳の日本人操縱のオートバイに跳ね飛ばされ右脚下腿部に全治二週間を要する擦過傷を負はされたが、オートバイはそのまゝ逃走したので小崗子署で各署に手配して目下搜査中

自動車、電車さ側面衝突

常盤タクシー運轉助手李炳武（一九）は九日午後十時四十五分ころ、運轉手金德滿の不在中に自動車を運轉、連鎖街鐵嶺通りから電車軌道に差しかゝつたさころ水源地ゆき四號系統電車が進行して來たのに狼狽操縱を誤つて側面衝突し車は弓狀に曲つて使用出來ぬまでに損したが、李は奇蹟的に微傷だも負はなかつた、さころがこの自動車は運轉手金の所有物で同人は自動車を賣却し鄕里に歸るべく既に賣却濟のもので思はぬ災難に泣いてゐる

東京大阪間のマラソン出發
けふ宮城前を

【東京十日發電通】獎健會主催文部省後援の第二回東京大阪間四百哩マラソン競走は十日午前八時宮城前よりスタートを切り、選手十名は勇ましく第一日の目的地平塚に向つた大阪に到着するのは十九日の豫定である

共匪軍九江で大福丸を砲撃

【南京九日發電通】日清汽船大福丸は昨日午後九江の上流で共匪軍より大砲を發射されたので全速力で逃げ延び危機を脫した、損害は幸ひ輕少である

農業學堂生旅行
金州農業學堂本科一學年生徒一行三十二名は十二日六時二分金州發旅順大連に見學旅行を行ひ、十三日十八時三十四分着列車で歸金するさ

二福神のお祭
市內光明臺產業獎勵會甲子講社では十一日が甲子の日に相當するので午後二時から二福神のお祭を行ふさ

台所メモ
公設市場物價表

品名	單位	價格	價格
鯛（氷生）	百匁	一、〇〇・四〇〇	五〇〇・二〇〇
たこ	同	四〇〇	一二〇
ぐち	同	一〇〇	〇八〇
かながしら	同	一二〇	〇八〇
すゞき	同	四〇〇	一三〇
さはら	同	三五〇	二〇〇
めばる	同	二五〇	二〇〇
あぶらめ	同	二五〇	二〇〇
ぼら	同	三五〇	二〇〇
かれい	同	三〇〇	一八〇
さば	一匹	四五〇	三〇〇
あなご	百匁	四〇〇	一五〇
かに	同	二〇〇	一〇〇
かき	同	一五〇	一二〇

全滿選拔野球日取決まる

大連新聞社主催第二回全滿選拔野球大會の日程左の如く決定した
十二日午後四時より奉天滿俱對大連實業戰▲十三日午後四時より奉天滿俱對大連滿俱戰▲十四日午後三時より大連實業對大連滿俱戰

ペスト猖獗し開通驛閉塞
四洮鐵路局で

四洮線開通驛附近はペストの猖獗甚だしきため同鐵路局では當分開通驛に於ける客貨の取扱ひを中止し、尚臥虎屯以北より南行の旅客は鄭家屯に於て檢疫を實施する旨九日四洮局より滿鐵に通知あつた

トラック電柱さ鉢合せ

市內吉野町二八番地劉喜深（二二）は九日午後六時半ごろ大連郵便局所有のトラックを操縱して伏見町郵便所より小崗子郵便所に向ふ途中伏見町十四番地先に差しかゝつた際附近に停車中であつた乘用馬車の馬が自動車のヘッドライトに驚き狂奔し出したので、劉喜深はこれを避けんさして操縱を誤り步道上にあつた電柱に衝突し電柱を根元より折つて漸く停車したが人畜には被害なかつた

俠艷一代男（52）

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

お千賀の行方（八）

遊び人風の男は、空を覗ふ木の葉の月光りに透してみると、四谷大木戸の通り、駕籠の跡を追つた火の玉小僧典膳である。

彼は、横抱に娘お千賀の氣を失つた身を抱えて、街道へ姿を現はした。

亂れた髮が男の腕にからまり、ガックリと仰向けになつた美しい顔に、蒼白い月の光が射して、手も、足も、力なくダラリと垂れ、背と、腰へ廻す典膳の手が、少しも重みを覺えない位に、暫くうつとりと娘の顔へ見惚れたが

「成程なア、いゝ器量だ。これぢや男が眼をつけるわけさ」

ソッと四邊を伺つて、頬摺りをしたが、急にハッと見返り

「うふッ！」と、含み笑ひ「幾らでも後に樂しみは思ひ通りだ。愚図々々してゐる場合ぢやれえ」と、娘お千賀を横抱にしたまゝ、街道を横切ると、鬱蒼と茂つた老杉の神域、晝なほ暗いと云はれる六所の宮の大鳥居を潜つて、神殿のある方へと這入つて行つた。

間もなく、街道を府中の方から江戸へ向ひ武州屋の若者を乘せた駕籠が通り過ぎた。

それから二刻許り過ぎたであらう？

淫祠寄の街道から外れたくぬぎ林のはづれ、畠を見晴らした小丘の麓にある番小屋のやうな狹い家の中に、火の玉小僧典膳とお千賀の姿が見出だされた。

人の住むとも見えない、破れ壁の掘立小屋で、藁席や莚の上にお千賀が寢かしてあり、裸蠟燭のちら〳〵する灯に半面を照されながら、典膳がその側に屈み込んで、ジッと美しいお千賀の寢姿に見惚れて、ニヤリと笑んだ。そしてスッポリと節の音を立て、煙管をわくさ、スパリ〳〵と白い煙りを吐いては、何事かを考へ込んで居つた。

こん〳〵と深い睡りに落ちてゐたお千賀が、薄すりと眼を開けて四邊を見廻してゐたが、瞳が定まつて、たゞならない周圍の模樣に無理に跳れ起やうと、もがきながら

「あれえ——」と、裂き破れる聲を立てた。

「おつとどつこい！」と、猿臂を延ばしざま、ぐつとお千賀の身體を押へつけた典膳。

「お孃さん！お千賀さん、騒ぎなさんな。少し靜かになさえましよ。俺は別に怪しいものぢやれえ。お前さんが目明按摩の道玄の手から誘拐され、危く府中の武州屋といふ女郎屋へ叩き賣られる途中を救つてあげたんだ。

最前お前さんは知るめえが、氣絶して駕籠で運んで行かれるのを、この小屋へ連れ込んだが、間もなく氣づきはしたものゝ、してえ疲れに一刻上も睡つてゐた。猿轡をかまされ、身の自由も利かれえやうに縛つてあつたのを、そ、それ見なせえ。俺がすつかり解いて遣つたんだ。道玄の仲間や追つ手が街道筋のそこい等を探れ廻つてゐるものでもれえ。滅多な聲は立てられれえ。いいかれ。少し靜かにしてゐて貰ひてえ。夜でも明けたならまた俺に一思案。お前さんを安全な場所へ移してやるよ」

お千賀は、典膳の言葉を半信半疑、怯えた眼をおど〳〵させながら顫えてゐた。

「こんな薄汚れえ小屋の内、定めし怪しく思ひなさらうが、今も話す通り、甲州街道に沿つた畠の中に、思ふやうな隱れ家もれえので、こんな所へ潜んでゐるのさ。何も心配なさることはれえよ。屹度俺がお前さんを盲目長家にゐるお父さんの家へ送り屆けてやる」

「そ、それではお前さまが……本當に……あの、私をお救ひ下さつたのでござんすかえ」

お千賀は、幾らか氣が落ちつくと、崩れた壁に凭れるやうに身を起して、膝前の亂れ、既に紅の溜れる蹴出しの端を、羞かしさうに押し包みながら、もじ〳〵と訊ねかけた。

「おう、さうさ。さうですよ。詳しいことは後に話すが、全く俺がお前さんの賣られる途中を救つてあげたんだ」

典膳は大きく頷きながら、薄笑ひを脣邊に浮べてゐた。

愈よ今明晩 ジャズと民謡の夕

興味をそゝるジャズの伴奏　七時から常盤座にて

流行小唄界の花形であるソプラノ歌手佐藤千夜子孃のジャズと民謡の夕は愈々今明日兩夜七時から本社主催滿鐵勞務課後援の下に開催するが、村岡樂童氏が指揮する常盤座でジャズバンドの華やかなジャズ伴奏による本格的なジャズソングの演奏が果然人氣を呼びレコードで馴染の佐藤千夜子孃の肉聲を聽く興味と共に非常な期待を以て迎へられてゐるから兩夜とも大盛況を呈すべく會費は一般一圓五十錢讀者一圓の階上階下とも均一であるからなるべく定刻前に來會されたい

千夜子孃練習

今明夜ジャズと民謡の夕に出演する聲樂家佐藤千夜子孃は昨九日午後五時より常盤座に於て村岡樂童氏指揮のシキワザ・ジャズバンド及び草崎、山氏森川氏と子孃の新日本樂伴奏と共に練習をなし午後七時より電氣遊園登瀛閣に於ける高柳本社々長の招宴に出席したが本日も午前十一時より常盤座に於て音響のテストをなした、尚シキワザ・ジャズバンドに今回特に吳泰次郎氏の令嬢たれ子孃がピアノを賛助彈奏することになつた

ニュース・リール

◆ミナ・トーキーが十月から毎月一本宛製作なる、また小太夫の時代劇もいよ〳〵撮影

◆日活に對抗してマキノで「近藤勇」を「新撰組興亡史」と改題したが、なか〳〵やるものではある

◆浦邊粂子が久振で時代劇伏見直江主演の「道玄坂奇談」に出演

◆帝キネにあつた竹内俊一監督と小川國松がまた東亞へ復歸した

◆問題の映畫「西部戰線異狀なし」は近く制限を附して檢閱通過に決した

◆また保留中の日活時代劇「維新暗流史」第二話も近く認可されるらしいと

噂話

興行師はどこまでも浪速節で不景氣風を押し切る氣か、今度は小圓女か左近をよぶべく軍師活躍▲飛行機ですつ飛んで來た佐藤千夜子孃、毎日支那料理を鱈腹つめて▲腹ごなしにボンペイ通ひとしてジャズで踊つてホテルで朝寢▲餘り毎晩行くので外人が顔を覺えて「貴女サトウサンでせう、ダンスしませう」▲佐藤孃「わたくし日本人ですから外國の方とは踊りません」と言へば▲その外人すかさず「ワタクシ外國人でありません、長崎で生れましたから日本人です」▲ジャズと民謡の夕は北村たか子孃の可愛い踊りに斷然食はれて終ふだらうと樂屋雀の取沙汰

ペーブメント

ストリート・ガールの出現、一犬噓を吠え萬犬實を傳へて證據固めをする連中が續出して秋の街頭は時ならぬエロの立話で今まで秘密を樂んでゐたエロ・グロが續々暴露されてゐる、常盤座に寵性の女が出沒するといふ話は可成り古く連鎖商店街には所謂道で拾つた女の話が傳へられ、午前二時後にモダマらしいのが二人連で歩いてゐたり、女給らしくない服裝の苦い女性が西廣場附近を徘徊し正體の知れぬ洋裝の女が西通を一人歩きしてゐたり深夜の風景にエロ・グロを投げてゐる。問題のストリートガールが手でウインクするなんていふからどうせ大したものではないらしい、それで素性が知れると尖端人は通がづてゐる、それよりもエロ女給の增加は物凄い程の噂で美濃町の××カフエの如きは一部の映畫人が荒し廻つてゐる、それにモダマの活躍も劃時代的で確證のあがつてゐるものすら耳にするやうなつた、覽窟のガイドになつてはならないから具體的には書かないが、當局が徹底的に洗ふ日も近づいて來たやうに思はれるこの頃の夜の街頭風景ではある。

佐渡おけさ　雪の新潟吹雪で暮れるよ佐渡は寢たかよ灯が見えぬ……佐渡一の美妓おけい（瀧花久子）をめぐる日活の小唄映畫【次週大日活上映】

大連　JQAK

九月十一日午後七時

▲支部語講座（第五十五課）滿鐵學務課秩父固太郎

▲獨唱（イ）かへろ〳〵と（北原白秋作詞山田耕作作曲）（ロ）かやの木山（同山田耕作作曲）（ハ）汽車ポッポ（本居長世作詞作曲）若草コドモ會長谷川貞世

▲三部合唱（イ）夏の樂しみ（秋山はな子詩齋藤佐和編曲）（ロ）夏の野景（旗野十一郎詩グリーフ曲）（ハ）夏の光り（二宮龍雄詩ハウトルネ曲）若草コドモ會一部長谷川貞世、河本七三、二部佐藤三喜子、宮本壽子、三部高橋育子、伊澤佐惠子、今西千惠子

▲義太夫（先代萩御殿場の場）淨瑠璃藤川鳳昇、三味線豐澤仕次

▲三曲（八重衣）三味線福永大勾當、箏木次初榮、同米澤小菊、尺八菅井一童

▲職業紹介事項

東京　JOAK

九月十一日午後六時二十五分

▲講演（我食糧問題と滿洲大豆）中西瀧三郎

▲義太夫（繪本太閤記十段目尼ケ崎の段）淨瑠璃豐竹昇之助、三味線豐澤力松

▲狂言（貰聟）（シテ）多々良外茂三（アド）小早川清士（コアト）吉野徳三郎

▲ラヂオドラマ（淨僧庵の秋）吉田他二郎作（時）芭蕉の死後三年目の秋（所）近江膳所の高地淨僧庵（配役）淨僧（小杉義雄）膳所の町娘お京（杉村春子）下男（澄川譲）呂通（新見男）淨僧の弟進之助（小宮譲二）若黨（三浦扇平）其の他、効果（水品春喜）放送指揮（喜多村喜八）

滿洲日報

家庭・學藝

深刻な不景氣の反映に 患者は何處へ行く

赤十字病院と聖愛病院とが 物凄い許りの繁昌

依然深刻な不景氣が反映して昨今素晴らしい繁盛を極めてゐるのが診察料が安くて

藥價 の安い聖愛病院と赤十字病院である、長者町の赤十字病院は交通不便な廣つ原の中に孤立してゐる一軒家だが、五月に開所以來日を經るに從つて激増し、五月の取扱者延人員は二千七百三十五人であつたのが、六月には三千九十八名となり七月には三千五百九十名、八月には五百七十七名と素晴らしい勢ひで鰻上りで

昨今 は日々百五十名の外來患者があるといふ盛況、目下醫員は内科、小兒科、外科及び婦人科の三名で、それに看護婦が五名いづれも赤十字旗の下に獻身的な働きを續けてゐる人々だけに親切丁寧をモツトーとし、こゝばかりは眞に仁術を文字通りに示顯してゐる、何しろこゝは尨大な赤十字社員を後楯としてゐるのと、救療事業が

目的 であるから診察料なども僅かに三十錢、藥價は普通藥價の半額それになるべく一藥主義といふ行き方で患者の負擔は著しく輕減される、これでは患者の殺到するのも當然である、尚同所には二人の産婆が居て産婦の取扱ひもやつてゐるが今日まで取り上げた赤ちやんは二十名現在かゝつてゐる姙婦が三十二名で、こゝも月々

増加 する一方であるさうだ、そこで聖愛病院の方はどうかといふとこゝも患者殺到の盛況、昨今は入院患者百五名に外來が日々百八十八名、昨年の今頃に比べると倍を越えてゐる、これらの病院は日々繁昌を加へるばかりだが之に反し市内の開業醫中には門前雀羅を張つて四苦八苦の向も少くないといふ氣の毒な狀態である

意義ある日を學校で記念

勅語煥發四十周年を迎へて 記念事業其他の計畫

本年の十月二十三日を以て教育勅語御下賜の四十周年を迎へることになつたが此の意義ある日を記念するため市内各學校では種々考究中であつたが小學校側は大體次のやうな案の下に計畫を進めて居る

▲伏見臺小學校　校庭玄關前に高さ約四十二尺の鐵筋コンクリートの國旗掲揚設備をする外歴代校長の肖像寫眞を講堂に掲げ別に兒童成績品表彰額を各教室に二個宛配布する、それから記念講話、學藝會若くは成績品展覽會なども開催する豫定ださうである

▲朝日小學校　こゝも伏見臺校と同じやうに國旗掲揚設備をする外國民的趣味涵養の目的で日本式庭園を校内の一部に築造する

▲日本橋小學校　明治天皇の御影奉拜と御下賜本の拜觀別室を設け文天祥筆「忠孝」の大扁額を掲示及講話、聖諭圖鑑展覽會を催す

▲常盤小學校　校庭に約百五十圓を投じて國旗臺を建設、費用は職員、兒童、保護者が合同出費することになつてゐる

▲春日小學校　林間を利用しての教育設備を爲し一日一時間の林間教育を行ふ

▲松林小學校　利用更生の精神鼓舞のため「利用創作品展覽會」を催し大いに廢物利用創作を奬勵する

▲南山麓小學校　講堂に寫額掲揚をする外郷土室を新設、其の他兒童作品展覽會、記念植林を行ふ

▲嶺前小學校　敬老會を設け校下一般家庭の六十五歳以上の老人を招待して慰安學藝會を開く、其の他記念學習園を施設

▲沙河口小學校　特別保護者へ聖諭に關する講話、兒童成績品展、學藝會等、其の外記念雜誌を發行し農園を新設する

▲大正小學校　教育施設の整理、教育方針の確立、聖諭煥發四十年記念圖設置、學藝會（今後毎年當日開催）

▲聖德小學校　勅語掛圖を四年以上各教室に掲げその他雜誌「聖德」を發行、尚ほ今後早起會に於て兒童一齊に聖諭奉讀

▲早苗高等小學校　記念植樹、勅語奉讀式、模範兒童を表彰、學藝會、十月中の兒童の仕事として全兒童に勅語を清書せしめ優秀なものを學校内に掲揚保存す

▲下藤小學校　兒童文庫開設（經費參百圓）

▲柳樹屯小學校　少年團實行事項の徹底を期す善行兒童を表彰、尚ほ教科書に現れた模範人物の肖像を額面として掲げる

▲周水小學校　實踐會を組織し毎日一件以上の善行をさせ實踐帳に記入させる毎月一回その報告會を行ひ豫め勅語中の德目を列記し實行記事を其の下に書かせる其の他校庭に明治山を建設

秋草姚治（一）

大連一中　竹風草人

秋風は涼しくなりぬ馬並ていざ野に行かん萩の花見に　讀人不知

何時の間に寄つて來たのか、蝸々たる涼風は胡藤の梢を渡つて颯々と走つてゐる、秋は來たのだ。桐一葉ばつさり落ちて秋景色なんて、室の中で洒落て見たところで始まらぬ。遊意勃々どれカメラ片手に、秋草禮讃にと出かけようか。

遊覽道路

松山臺の麓みを通つて、文化住宅の間を小走りに登つて行く、背に麗光、額に涼風と言つた工合で、凉溫相和し何とも言へぬ良い氣持だ。路は地錦にからまれた宏壯な邸宅の傍を通つてゐる。左側の空地にはアキノノゲシ（漢名は山苦蕒）が大きく深い大群落を成して今を盛りと咲き亂れてゐた。深緑色に缺刻の深い大形の葉と六尺餘な花莖上に群がり着く淡黄色のやさしき菊花との對稱の美しさよ。心あらば一眼見て行け山苦蕒遊覽道路に涼を趁はむとする程の人ならば、必ず此の花の嚴しさと軟かさとに滿足され、ヤヘムグラとアカザとに荒されて無味に成り勝な此の空地を、こんなに迄美しく飾つてくれる彼に感謝するを辭せないであらう

秋の菊匂ふかぎりはかざしてん花より先と知らぬ我身を

情ない事を言ふ奴は誰だ。凉風颯々。

呉服流行漫談

デリケートな購買心

鈴木呉服店　若主人談

「流行の心理——それはほんたうにデリケートなものですよ」鈴木呉服店の若主人は近代人らしいセンシブルな眼を金縁眼鏡の中に微笑させながらなめらかな口調で呉服界のモードを語る

◇

流行に對しては私達當業者よりもお客樣方の方が遙かに敏感でいらつしやいます私どもの方では大體こんなものが流行するのだらうと大凡見當をつけてなるべく賣れ行きのよさゝうなものを仕入れて來るのですがどうしてもお客さまの方に引ずられ勝ちで私達の豫想してゐなかつたやうなものが意外に需要が多く俄にその品物を仕入れるといふやうなことも少くありません、流行といふものは妙なものでこゝで滿洲地のものが流行するとすると奉天でも京城でも同じやうなものが同時に需要されるといつたやうな有樣でそこに何か關連した微妙な流行の心理があるやうです

◇

それから流行物と値段とですがこれが又私どもの豫想通りには參りません、例へばこゝに十五圓で品も柄もいゝお召があるとしてもお客さまが最初から二十圓のものを買はうとお思ひになると同じやうな品物でも高い方を買つておいでになる、全く妙なものです最近御婦人方の洋裝が大分流行つて參りましたが、やはり日本婦人には日本服に對する執着がありますから洋裝をしたお夫人方が私どもの店においでになつていろいろと新柄ものをお買ひになつてゐらつしやいますが近頃は西洋の御夫人方にもよほど日本趣味が入つたと見えて人絹ものだとかモスなどを隨分買ひに見えます、日本の浴衣を注文してゆく外國人も少くありません、まあとにかく私どもはお客さまの流行のあとを追ひかけてゐるわけです

◇

先達大阪から問屋筋の人が二人ばかりこちらに視察旁々やつて來ましたが、これらの人々は流石に流行に對しては敏感です、此の急テンポなモードが將來どんな風に動いてゆくかといふことをちやんと洞察して居るから全く感心させられます、何しろ職業に對する研究的態度が實に眞劍です、そして不景氣だなどといふことは一言も口にしないところは偉いと思ひました、之に反し大連の職人あたりは全く眠つて居るやうなものですこれは生えぬきの職人が少いといふことにもよりませうが、やはり研究的態度や熱心が足りないと思ひます、店は店員にまかせ切りにして主人は毎日野球見物に行くといふやうなことでは流行をリードするどころか流行の動きを知ることさすら覺束ないだらうと思ひます

モダン別居九誡

【ニューヨーク發聯合】これは亭主を尻の下に敷くことを以て女性の榮譽と心得るヤンキー女房の好適例、ジャーシー市に二十年間も伴れ添つて住んで居たフランク・ブッカー君とジョセフイン・ブッカー夫人、最近ブッカー夫人の方から御亭主を相手取つて別居請求訴訟を提起したが夫人の要求條件九ケ條は頗る振つたものでさすがのアメリカでも目下大評判その條件を列擧すれば左の通り。

一、フランク・ブッカーは別居中子供達の扶持料を引續き支拂ふべし

二、フランクは自分の收入で衣食し煙草その他自分の必需品は自分の金で買うべし

三、夫人が交際する人々に關して絶對にかれこれ云ふべからず

四、フランクは酒を飮むと自分の立場を忘れ勝ちだから一切禁酒せよ

五、別居中はフランクは下宿人として待遇を與へらるべし

六、又フランクは別室及び寢室を與へらるべし

七、但し子供達からは父たるの尊敬を受け得べし、尤もフランクが如上條件を遵守するに於ては六ケ月後以前の夫婦關係を復歸することあるべし

八、以上の條件をフランクが承諾するとせざるとに關せず兎に角現在別居することを必要とす

九、右は最後通牒なるを以てフランクが如何に哀訴嘆願するも夫人の態度は毫も緩和されざるものとす

レントゲン線の話（六）

T M 生

レントゲン線は危險なものか

昔はX線により隨分尊い犧牲者があつたものです、胃を診てもらつて背中に火傷を起したとか、皮膚病の治療をしてあとで潰瘍を作つたり、頭の禿瘡をとつてから四週間もして頭の毛が抜けたりしたことはよく聞いた話です、或お醫者は小供のX線寫眞を撮るときいつも頭を押へてゐた所頭半分の毛が立派に抜けて閉口し夜帽子をかぶつて診察してゐたのがあります同樣妙齡の婦人の美しい澤山の黑髮が全部抜けてクルクル坊主にされたと言ふ悲しい話もあります、然し是等も昔の話になつて置きますが現今ではX線に因る患者側の危險と言ふものは殆どないので火傷の如きは絶無といつてよいので熟練した專門家に治療や診斷を受ける分には絶對に何の心配も要らぬのでありますが、序に述べておきたいのはX線治療の後で皮膚が少し薄黑く色づくのは一時的の色素沈着でこれは火傷過ぎとは全々別なもので必ず後程脱色するものであります

火傷の他に尚X線の危險とさるゝ事は睾丸や卵巢が犯されて子供が出來なくなると言ふ事にもあります、これは其の目的でやるなれば立派に去勢にも出來るのであります即ち近頃流行のレントゲン線去勢（避姙）で睾丸や卵巢を相當強い線で以て一定の時間をかければ必ず目的は達せますが、一回や二回身體にX線があつたとて去勢になる筈がないのであります、將來不姙症になるからと言ふて病氣の子供のX線治療や診斷を嫌ふ親達があつたり、又極めてうるさい「いんきん」や陰部附近の慢性濕疹や痒痒症をかゝる誤れる恐怖のために治し得るものを治さぬ人達のあるのは大間違ひであります、これらには極めて少量しかかける必要がないので決して去勢されませぬ

X線そのものによつて起る特有な障害の他に又種々な不慮の災害も以前にはあつたのであります、例へば管球が破裂して負傷したとか電擊をうけて死んだとか、フヰルムが燃燒して火事を起し多數の人が死んだとかいふことも起り得る事實でありますがこれとて現今の完備した裝置で取扱ひ者が細心の注意を拂つてさへをれば起る筈がないのであります

X線專門醫や技術者は長年X線に從つているのでよく慢性のX線障害に罹るものです、そして慢性皮膚炎を起し僅かな刺戟で潰瘍になり、容易に治らぬので中には潰瘍が癌腫性となつて死んだと言ふ例も多いのであります、X線專門の醫師や技術者で手の甲にきたない人のあるのは皆この慢性皮膚炎を起しているので實に惡い爺さと言はねばなりません、其他に血液の變化が起つて高度の惡性貧血に陷つたり、睾丸をやられることなどは既に知らるゝ通りであります以上のX線障害を未然に防ぐため勿論色々と注意が拂はれて種々の防禦裝置も作られているのであります、又外國では嚴密な保護方法も行はれ或は此の方面の從事者には特別の休養日を與へたり、時々血液の檢査をしたりして平生から要心をしているのであります（寫眞はX線室勤務者の慢性皮膚炎潰瘍の出來ている所謂レントゲン手です）

干渉と教化

……九……

太郎は毎日家で復習してゐたが此頃はその日曜學校で習つたことを忘れてゐることが多かつた。甚だしい時にはその日どこを習つたのかさへ覺へてゐないことがあつた。そんな時には學校で居眠りをしてゐたのであるが、お母さんはさうとは知らず、此頃太郎の頭が惡くなつたので益々いらいらして夜遲くまで勉強させ、居眠りでもすると濃いお茶などを飲ませました。

三吉は此頃自轉車に乗つて歩く雜貨屋や八百屋の小僧さんよりも活動で見たサムライが偉いと思ふやうになつた。

文化住宅と家庭教育

［街頭小景］

二三日前の午後三時頃のことだつた、ある文化住宅街を通りかゝると、尋常五六年生とも覺しい腕白盛りの男の子供達六七人が、何かを取圍んでワイワイ言つてゐる私は「何だらう」と思つて二十間ばかり離れた町角に立止まつた、しばらくすると子供達の包圍の中から天秤棒の兩端に手籠をぶらさげた小孩が現れた、そして怨めしさうに子供達を睨みながら歩道に沿ふて私の立つて居る方向に歩いて來た

「ハッダケー……」

彼は初茸賣りだつた、見ると兩方の籠には取り立ての初茸が盛上げられてゐた、

小孩は「ハッダケー」と呼びながら時々子供達の方を睨みて口の中に「小盗、小盗」を繰返してゐた、子供達の方を見ると二三人の手に幾つかの初茸が握られてゐる「オイ、ヂヤンケンで分けやうや」

子供達は輪になつてヂヤンケンを初めた、私は偉い人達の住んで居るだらうところの宏壯な文化住宅を見上げながら其の中に行はれてゐる家庭教育の實相を考へて見た。

想出の斷片

何んでもかんでも大學出でなければ世の秤がなかつた世の中が時代の推移は遂に修學年數と就職率の反比例する世の中にまで進轉させた

◇

教育投資ほど世に引合はぬものはない、小學校教育を卒つてから大學を卒業させるまで親の出費する學費がざつと見つもつても一萬二千圓、それに官公立學校では國家として一人當りこれだけの金をかけてゐるかといふと文部省の調査によると中學が八十七圓、高等學校が三百六圓、大學が千七百八十一圓、金澤醫大などは五千七百圓餘もかけてゐるといふから中學から專門、大學を卒へるまでには一人の學生に平均二萬圓餘の金を注ぎ込んでゐるわけである、親の手許から出した學資とのトータルは實に三萬圓餘、これを五分利に見て年額千五百圓、月百十圓餘といふものが學士さまのネットプライスだ

◇

こんなに金をかけてこしらへた人間が昨今ごろごろ遊んで居やうといふのだからこれ位大きな國家の不經濟はない

けふの放送

實用支那語會話

秩父固太郎

第五十五課

1 您愛種花兒麼
2 是、我年年兒種
3 種甚麼花兒
4 種各樣花兒
5 您喜歡甚麼花兒
6 西番蓮和菊花兒
7 那都不好養罷
8 可不是很費工夫
9 種花兒很有趣兒
10 倒可以活動身子
11 還可以養精神
12 誠然誠然
13 您眞會樂找兒
14 您也種罷
15 我那院子窄
16 花盆兒也不錯
17 我最喜歡那個
18 是木本的是草本的
19 我愛木本的
20 那單有意思

譯文

1 貴方は花を作るのはお好きですか
2 ハイ、私は毎年植ゑます
3 何をお植ゑですか
4 色々植ゑます
5 何の花がお好きですか
6 ダリヤと菊です
7 あれは皆仕立て難いでせう
8 左樣です大變手間が掛かります
9 花を植ゑるのは大層面白いですね
10 却て身體の運動にもなります
11 また氣保養にも成ります
12 本當ですね
13 貴方は仲々お樂しみが有りますね
14 貴方もお植ゑでせう
15 私の所の庭は狹う御座います
16 鉢物も好いですね
17 私はあれが一番好きです
18 植木ですか草花ですか
19 私は植木の方が好きです
20 あれは又格別ですね

（新字）歡。番。蓮。菊。亟。饒。誠。樂。草。

英斷の値下

合理的大量生產
煤煙防止の模範

タイハンストーブ

一九三〇年式

確信を以て
お奨め致します値段と云ひ
內容と云ひ斷然他品に勝る

向上の一路

優秀なるタイハンストーブは不斷の研究と工場設備の完成と大量生產の成果によりこの品質でこの廉價を保ち得るのであります

結論
良い品は結局大德!!

一號型　和洋室用美術仕上
二號型　和洋室用美術仕上
三號型　美術仕上炊事兼用
三種あり

中國總代理店
大德洋行
大連市監部通
電話五七三三番

特約店

所在地	店名
大連大山通	三越
大連伊勢町	千村商店
大連浪速町	福田金物店
大連浪速町	加藤金物店
大連聖德街二丁目	高井商店
大連沙河口大正通	稲垣商店
大連西崗子大龍街	電燈局
大連東郷町	中山洋行
大連土佐町	宮崎洋行
大連沙河口市場前	高橋金物店
旅順乃木町三丁目	久富商店
營口新市街	大瀬洋行
鞍山大和町	盛海洋行
遼陽東洋街	北海屋商店
奉天千代田通	哈達洋行
撫順東四條通	田中鶴松商店
安東縣四番通四丁目	澁谷商店
新義州常盤町	佐藤金物店
鐵嶺松島町	石松商店
開原大街	田口商店
四平街中央大街	大和洋行
公主嶺[illegible]町	伊藤商店
吉林商埠地大馬道	增島洋行
長春東一條通	天野商店
哈爾賓道裡新市場西	永發和
哈爾賓道外南五道街	慶發祥
洮南城內大平街	華北商行
天津日本租界旭街	大澤洋行
青島小港路	大青洋行
齊々哈爾[illegible]胡同	昭和祥
哈爾賓[illegible]市場	松島商店

ほんとうのキャラメル

ほんとうのキャラメルとは常に安心して食べられるキャラメルです――

近頃、お子様は「ほんとうのキャラメルよ！」と念をおして黃色の外函の森永ミルクキャラメルをお買求めになる様になりました。

森永ミルクキャラメル
一個　五錢・十錢

PUSH THIS END

K-99

資本金・壹千貳百萬円
株式會社 正隆銀行
大連市大山通十一番地
電話七一一・振替(大連)一二〇
頭取 安田善四郎
相談役 安田家次郎
支店 旅順、營口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平街、鄭家屯、長春、公主嶺、哈爾賓、青島、天津、安東
派出所 小崗子、沙河口、奉天小西關、傅家甸

池田小兒科門醫院
大連市西廣場西入る電車通
池田嘉一郎
電話六三六五番

永原小兒科醫院
大連南山麓楓町三二
(英警官宅前東側留所前)
電話七九八七番

湖界の權威

星牌糊
文化糊

事務用・手工用・家庭用…

各地文具紙店にあり

大連市岩代町
持田商店
電話七〇一三番

パイン

先づ健康！
マルイパン
滋養豐富美味新鮮
安心して召上られる
トキワバシ マルイパン
電八二一五一

私ゃ備前の岡山生れ
ぢびゐ病氣は若にはせぬ
有名なる專門家傳のみくすり
いぼぢきれぢぢろう、だつこ、ぢ出血ぢノ痛

登録商標　ぢ　如件

七日分　二圓
十五日分　四圓
四十日分　十圓
送料十錢代引せ五錢

注意 一、ぢノ手術ハ肺病ヲ誘起スル恐レアリト聞ク、又手術後再發或ハ子孫ニ遺傳スル患者沢山アリ

切らず、香やかずに仕事もやめずぢふきる此の薬
(說明書無代進呈)

岡山市柳西平南詰
肛門藥商會
振替大阪四九二五三

販賣店募集
滿洲代理店
大連市西広場(但馬屋入口)
肛門藥商會

鑛業に關する總ての御相談に應じます
八丁鑛業所
大連市兒玉町四番地
電話六五四四番

製品 (鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、煖爐類)
要目 (汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯)

株式會社 大連機械製作所
本店 大連市沙河口臺山町
電話 (代表共通番號 九一五一番／夜間及長距離 九一五三番)
支店並分工場 奉天西塔大街三丁目
電話二二〇三番

赤玉ポートワイン

おどろくべし悪疫の感染はそれが目に見へぬだけに恐ろしい！けれど朝夕一杯の赤玉が其悪疫との絶縁作用を務め健康保全の大役を果してゐることを忘れてはならぬ！

びみ じよう ぶどう酒

おらが大連の成長を語る (10)

たゞ威勢がよいだけで火事は却々消えぬ

手押ポンプ時代のナンセンス

大連消防今昔物語

ヂャン！と鳴りや刺子半纏に向ふ鉢卷、纏を引ッ擔いで手押喞筒をガラガラ火事場へ飛込んで行くお江戸氣分の景氣の良い火消姿は見られなくなつたがその代り今はベルがジ……と來ればブブー怪物的な音響をまくし立て喞筒自動車がもう火事場に行つてゐる、梯子が蛇の樣にスルスル伸びる、火も出ぬのにホースから既に水を吐いてゐる、早いものだ。◇……◇

一分間七百五十ガロンのラフランスポンプ自動車を始め九臺の最新式蒸氣ポンプを持つた大連消防署が晝夜となく鵜の眼鷹の眼で見張つてゐるのだから祝融の神樣もこれぢや手を伸ばせない、然し消防署が今日の如く文化都市として恥かしからぬほど整備せぬ以前には矢張纏を振り翳した刺子半纏の威勢のよい兄哥が、巾を利かしたもので手押ポンプをガラガラするお江戸直輸入の火消が見られたもので樣々の喜劇もあつた。◇……◇

明治三十八年一月わが軍政署當局が陸軍滿洲倉庫付として消防班を組織したのが大連消防署の濫觴であるが、四十年二月に伊東忠次郎氏を組頭として大連消防組が出來た、同年七月市內大山通りの今の遞信局前の地に消防屯所が出來、四十二年十月に屯所の官設消防事務員が出來たが當初は何といつても火事場では消防組が主動力であつた。◇……◇

その時分は手押ポンプを唯一の賴りにどんな大火事でもぎつたんがつたんやつてゐたのだからたゞ威勢がよいだけで火もまた威勢よく燃えた、監部通りの大連郵便局はその以前に大正六年に全燒したがその時矢張りこの手押ポンプでやつたが水道から水が出ない、止むなく今の吉野町にある吉野湯の井戸の水を汲まうとしたが深くて吸揚筒がとゞかない、仕方がないから湯槽の湯を汲上げてかけたといふ子供の惡戯の樣な話がある、八百二十からの公設消火栓を備へてゐる現狀と比較せば實に今昔の感が深いだらう。◇……◇

伊東忠次郎 は元々東京の鳶であつたが三十七年五月に陸軍の建築下請として來連したもので、矢張り同じ若い者を澤山連れて來て民政署から消防を委託されたものである、當時皆腕の先まで倶利伽羅紋々の威勢のよい入墨をした兄哥ばかりだから氣が荒かつた、伊東さんは當時を想ひ出して

全く何もない殺風景なところへ來たんですからね、私どもは其時、今のロシヤ町の滿蒙資源館になつてゐるあの家の地下室にゐましたよ、ところが東京では毎日湯に入つてゐるので湯に入りたくてね、探しましたら奥町に支那風呂があることが判りましたので浴衣がけに手拭をひつかけて出かけたんですよ、恰度日本橋を渡る時兵隊さんに見付かりましてね「戰時の今時日本人が着物なんか着てブラブラ歩く馬鹿があるか」つてひどく叱られましたよ、それからみると今は變りましたね、極樂でござんすよ（寫眞は明治四十年大山通りに建設された消防屯所と其の職員）

無罪や豫審免訴の被告には國家が賠償金を支拂ふ

請求すれば拘留一日五圓以內で

補償法案愈よ來議會に提出

【東京特電十日發】司法省提出の重要法案たる國家補償法案はいよいよ來議會に提案される事となつた、法案の主旨は無實の罪に泣く者も補償する方法をいふので國家がある一人の者（被疑者）に疑ひをかけ警察から檢事局へ送りソコで起訴して被告犯罪人としての取扱ひを受たが愼重取調の結果裁判で無罪となり、または豫審で豫審免訴となつた場合、被告の拘留日數を金錢（拘留一日五圓以內）で換算して國家が補償するといふのである、而して賠償申出期間があつて期間をすぎると無効となるから無罪か豫審免訴の言ひ渡しを受けた者は遠慮なく書面または口頭で宣告のあつた裁判所へ請求すれば二、三除外例を除いては無罪と豫審免訴に對しては大抵補償してくれる事になつてゐる

「水戸黄門」を氣どり中谷局長カフエー視察

飲食店取締規則の大改正を控へ

態々大連にご微行

關東廳警務局では近く飲食店取締規則の大改正を行つて、近時殆ど延び放題に發展してゆく管內のカフエーをして今少し善き意味において存在せしめたいといふので、かれて諸外國或は日本內地主要都市におけるカフエー、または管內のカフエー等につきその實情、趨勢、取締の程度等を

實際上 學術上の見地より種々研究調査していはゆる理想的のカフエーを現出せしむべく愼重なる態度を以て臨んでゐるが、八日の夜の如き中谷警務局長は自ら松田高等、有田保安兩課長を伴つて今樣水戸黄門をその儘に「カフエー東京」以下の大連市內におけるカフエーを片ッ端から客に化けてその實際情況を親しく視察するといつた熱心振り、九日は更に關東廳警務局長室に於て同廳出入記者團に局內各課長を加へ前夜の結果乃至當局の大體方針を中心にカフエー改善等に關する

座談會 を開き隔意なき意見の交換を行つたが、目下當局の意嚮としては大衆娛樂機關としてのカフエーは飽くまで衞生的、經濟的で又氣持よく遊べなければならぬと云ふのが骨子で、從つて料理やテーブルを初め設備、便所等の清潔、不當利益の防止、適當なる換氣、光線の必要、女給の數と質、營業時間、營業地域の制限等も

適當に 定めるべきであらうといふにあり、これ等の點に關しては尚今後も一般識者乃至カフエー業の輿論等も充分斟酌して理想案を得る筈であるといつてゐる

國家的癩研究所設置の準備

皇后陛下の思召に副ふべく

澁澤子が中心となり

【東京九日發電通】皇后陛下には癩患者御救恤の思召により數十萬圓を御下賜あらせられる御內沙汰があつた事は既報の如くであるがこの有り難き思召を拜した機會に國家的に完全なる癩研究所を設置し度いとの意見現はれ、澁澤子爵が中心となり各富豪から寄附金を集め財團法人としてこの思召に副ひ奉りたいと着々準備を進める事となつた

貧民狀態の調査依賴

大連市役所社會課では貧民救濟の積極的事業を開始すべく之が基礎的參考資料を得るため九日大連署に貧民狀態の調査方を依賴して來た、卽ち婦人ホーム、大慈園、滿洲託兒所、聖愛醫院等で救護を受けつゝある者、前記程度に至らなくとも早晩救護を必要と認められる者、近隣の世話になつてゐる者又は失業者等に就き家族數、收入の途、職業、年齡、男女別に就いて調査されるもので、これが完成の曉は救濟事業の根本案が樹立されるものと見られてゐる

處女航海から長春丸歸る

上海への處女航海を終へて初めて歸航の途についた長春丸は十日午後零時半港外に輕快な姿を現はし同一時半十番バースに横づけになつた、處女航海について陶事務長に感想を叩けば

上海への往路は乘客が一杯でした青島と上海でアットホームを催しましたが非常に盛大でしたスピードも充分出ますし、エンヂンの音響も少なく船の動搖も非常に少なくて乘客一般から賞讃を受けました

初秋の食膳を飾る松茸の走りが出た

朝鮮物もの＝五十錢から一圓止り

處暑に忍び寄る秋の爽やかさを覺えませう、初秋の食膳を飾る松茸のハシリは先づ朝鮮ものがトップを切りました、値段は五十錢から一圓止まり、吸物に浮べて、或は野趣な丸燒に故國の秋の香味を思ひ出させる內地物は、朝鮮物より出遲れて今月末からポツポツ出ませう、香も味も違ふだけにハシリ値段は朝鮮物の倍位はするさうです（寫眞は朝鮮松茸の走り）

キリッとボールト型に引緊つた薄鼠色の松茸からみづみづしい秋の味覺は生れるのではないでせうか？ふつくり膨く盛上つたきわだつた滑つこい

保險年金宣傳映畫

遞信局では保險年金の募集時期に入つたので各地の郵便局や公共團體等の要求に依り同局活動寫眞班を派遣する事になつたが、差し向き十一日から旅順に於て左記の通り映寫するに決定した、因に映畫は新派悲劇「親」四卷および「岐路に立ちて」四卷を初め信州上高地や白馬嶽の實寫等である▲十一日夜新旅順千歲俱樂部學藝部主催で同俱樂部▲十二日夜旅順郵便局主催で昭和園▲十三日夜同局主催で步兵聯隊講堂

大連・天津間の船賃を協定

大連汽船と大阪商船

財界不況と海運界の行詰りから徒らに競爭するは共に傷くとの理由から大汽、商船の間に運賃協定が唱ばれてゐたことは既報の如くであるが、まづそれが皮切りとして十日より大連、天津間の運賃を一率にした、卽ち大連、天津間一等十八圓（從來大汽二十圓、商船十八圓）二等なし、三等六圓（從來大汽五圓と七圓、商船が五圓五十錢）

樋口選手死去

滿洲陸上競技界に活躍した撫順の樋口靖次選手は昨春より脊髓膜炎に罹り郷里に於て靜養中のところ九日午前六時病あらたまり死去したと

東京鋼板爭議團警官と衝突

二十名檢束さる

【東京九日發電通】爭議中の市外尾久町上尾久東京鋼板會社職工百八十名は八日午後七時から姉妹會社同町大東工業會社より三百名、三河島及び本所の大衆黨支部から約二百名の應援を得て會社附近に集合してデモンストレーションを始めたので尾久署から二百五十名驅けつけ解散を命じたが應ぜず、遂に亂鬪を始め其の間不穩ビラを撒布した者あり、同署では更に本署より三十名の應援を得たので爭議團では九時ごろ引揚げ本部に入るや革命歌を高唱して騷ぎ立てたので警官隊は之れを包圍し再び解散を命じたが應ぜず、[illegible]や下駄を警官に投げつけ尾久署清水巡査外數名負傷し爭議團二十名は檢束された

盗犯防止令實施を前に家宅侵入の訴へ

武安鮮銀大連支店支配人が平田包定氏を相手に

朝鮮銀行大連支店支配人武安福男氏は市內濱町四七番地貸金業平田包定氏を相手取り九日沙河口署へ家宅侵入の告訴を提起した、その理由とするところは平田氏が鮮銀に有する債務八萬八千餘圓（利息共）の擔保として鮮銀に入れて居る沙河口管內臺山屯平田農園內の果樹及び果樹園管理人の居住する家屋管理のため、鮮銀では定森修なるものを管理人として管理せしめて居たところ、平田氏は右農園を自己において管理すべく氏名不詳の三名を語らつて農園に赴き定森に對し立ち退きを迫り、定森がこれを拒絕せるにも拘らず家屋內に侵入して管理人定森の居住を不能ならしめたものである

大連市を擧げ體育ボール大會

來る十月十九日に大連運動場に於て

年中行事として全國津々浦々で行はれてゐる體育デーの期日も追々切迫し全國各主要都市では既に新計畫を發表着々準備を進めてゐるが、氣候の關係上大連市では來る十月十九日午前九時より大連運動場において新興運動の體育ボール大會を開催して當日を以て大連市の體育デーとなすことになり、八日午後四時より市役所會議室に於て永井市助役、河村學務係主任、栗栖學務課員、高橋俊夫、林田學氏等各運動界關係者集合のうへ協議の結果左の如く規定を決定した

▲日時 十月十九日午前九時（雨天の際は二十五日）▲場所 大連運動場 ▲參加資格 大連市內諸學校生徒大連市住民を以て組織するチーム ▲競技方法 滿鐵體育係發表の體育ボール規則に準ず△凡てのチームに各組毎に勝敗に拘はらず三チームと試合をなす△競技は左の區別に依つて行ふ A組一般男子、B組一般女子、C組男子學生、D組女子學生、E組小學生 ▲參加規定及申込方法 同一人が二組以上のテイームに參加することを得ず△參加テイームの代表者は當時會場に到着と同時に役員に到着の通知をなすこと△屆出なきテイームは棄權とす△申込は往復はがきにテイームの名稱及メムバーを明記し代表者名を以て申込みのこと（返信は參加證にかへる）△學生小學生の申込は各學校にて取纏めること ▲申込期日 十月十二日限 ▲申込場所 大連市役所總務課

滿鐵線から「姿を消した支那の郵便物

輸送に自國線利用の命令 成行き重大視さる

【長春特電十日發】東北政務委員會は、このほど各地郵務工會に對し「吉林、黑龍江兩省から發送する郵便物は南滿鐵道に依らず支那鐵道を利用せよ」との命令を發した結果、長春局中繼の支那側小包郵便物輸送は皆無となつた、これは支那側が滿鐵附屬地における日本郵便局撤廢促進運動開始の段階として重大視されてゐるが、ハルビン郵務工會でも右の命令に接し來る十月一日から吉黑兩省發送の小包郵便物は專ら瀋海、吉海兩鐵路によつて輸送し滿鐵線を回避することに決定したと傳へらる

喧嘩見物中の華人店員何者かに腹を刺る

九日夜カフエ行進曲前の騒ぎ

また秋の夜も更けやらぬ九日午後八時ごろ市內若狹町「カフエー行進曲」前において市內岩代町四番地加藤商店方店員支那人曹德仁(二九)が日本人男のために鋭利な短刀を揮つて腹部に斬り口約四寸ばかりの傷をうけた怪事件があつた、これに先だち市內西通四六松崎某は妾女を伴ひ吉野町支那料理ボタン園にて夕食を濟ませたが、勘定のことから勘定を仕拂はず立ち去つたといふので同園のボーイ二名はテッキリ無錢飲食とばかり跡を追かけ來り、前記兇行の演ぜられた場所で遂に大立廻りの眞最中、このドサクサ紛れに何の恨みか人影からツカツカと出て來た一人の日本人男が、この騒ぎ見物中の曹を一刺しして何れかに姿を晦ましてしまつたもので、加害者の人相、目的、行方等については全く判明しない、被害者は直に附近の近藤病院にかつぎ込み應急手當を施したが生命には別條ないらしい、目下警察では或は松崎某と刺傷事件と關係はないかと松崎を本署に連行取調べる一方、各方面にわたり非常線を張り犯人搜査に力めたが本紙締切までには逮捕に至らなかつた

不景氣を憤り直訴を企つ

【宇都宮十日發電通】十日午前十一時ごろ、那須御用邸より還幸の聖上陛下御召が黑磯驛に向はせらるゝ際、上山樂器店前にて直訴を企てんとして憲兵に捕へられた羽織袴の男が有つた、右は宇都宮上河原町運送業平田民造(三五)とて不景氣を憤慨した結果かららしい

ガス輕便肴燒器

南滿瓦斯では今度瓦斯七輪による理想的輕便肴燒器を發明製造したのでこれが宣傳のため十二日から社員總出で毎日午後三時半から六時まで需要家を戶別に訪問し見本を携帶して注文を受けるといふ、なほその際各家庭の瓦斯器具の小修繕もなすといふ、因みに輕便肴燒器は鯛の丸燒も十分間で出來、またビフテキ、卵燒、菓子燒も出來てしかも耐久力強く値段も一個一圓二十錢であると

海の唄　『五〇』

一仲木貞一作　林静畫

疑惑（六）

冬には珍しい雨が、更けてゆく夜につれて、烈しくなつていくやうだつた。

小さな火鉢を間にして、三人は狭い座のうちに蹲まつた波動にゆれるまゝ、烈しい緊張の沈默に時を移した。

今といふ今こそ、和雄は生涯の中で、最も大切な——人生に觸れて、藝術家としての和雄といふ人間が完成される時期であるのに、それを悉く戀の奴となつて、無意義に消て終はねばならないことが——限りない寂寥を感じさせた。

有田に厄介になつて、漸く第二次の修養の過程へと進みかけた、この自分の烈しい或る欲求も、恐らく、今日といふ今日限り、幻滅の悲哀で包み隠されるに違ひないと思ふと和雄は力ない溜息を吐くのだつた。

ちよつと、前かゞみになつてゐるので、無雑作に長髪が、蒼白な額のあたりに亂れかゝつてゐる形相は、無慙な恥辱の前に泣く古武士にも似てゐた。

「貴方、一體、私たちをどうして下さるの？……さう默つてばかりゐたつて仕方ないぢやないの…」

と、月枝は恁う云ひながら、事件の眞相に觸れたい好奇心と、事件の成り行きを心配するらしい様子とを、その表情に示した。

然し、また、和雄は默つてゐた。

「私は、貴方を二度目に訪れてから、今日まで、何か貴方の過去の秘密のうちに、力強く貴方を呼び戻すものがあることを想像してゐたの。……でも、それは時期の問題で、恐らく、こんなに早く、こうした私の懸念を現實に見ようとは思つてはゐなかつたの……」

と、云ふと、月枝は力なく火鉢の横にうつ伏た。啜り泣く度に、襟はな襟足の線が、小刻みにゆれた。

「れ、京子さん！この方と僕は以前伯爵の邸で知り合つた時、僕の上京の動機を打明けたことがあつたんです。さうしたら……」

と、言ひ澁りながら、和雄はその火鉢の横においてあつた番茶をグイと呑み乾した。そして、云ひわけがましく、なほ續けた。

「……その時から私は同情してくれて、今日まで、かうして交際して來たんです。れ、京子さん！、然し、僕はいつも清い秋月のやうな心持で交際してゐました。その點だけは……」

かう和雄の饒舌が、京子への愛着を證據立てるやうな口實に絡らうとすると、月枝は急に——「違ふわ〳〵！」——と、うつ伏したまゝ歔欷つた。

「まあ、靜かに、落ち付いて訊いて下さい」

と、和雄は月枝をなだめる。

京子は、京子で、自分が、かうして大阪から家出までして來たのに、それが時間的に、既に後の祭りとして解決されてゐるのかと思ふと、限りない愚かさと、悔恨の憤に、喉は熱くなつて悲觀の憤懣の中へ溺れてゆくのだ。どうすることも出來なかつた。

和雄は、なほ續けた。

「だから、僕は上京してから、始終あるさゝやかな懸念に亂されてゐたんだ。その爲めに背後が不安になつて、十分に進出することも出來ず、今日まで茫然暮して來たんだ」

「さうよ。貴方は、いつも、何か懸念を持つてゐた。決して、私の愛を、すなほに受け入れては呉れなかつたわ」

月枝は涙にぬれた顔を上げると、かう恨みがましく叫んだ。

京子は、只啜り泣いてゐた。

「然し、僕は月枝さんに、いろいろと御世話になつたことに對しては、生涯忘れまいと、心に誓つてゐます」

「だが、生涯、愛し合ふとは誓はないと云ふのね。きまつてゐるわ。こんな美しい令嬢が、而も大阪から家出までして來るんですもの。私のやうな妖婦を戀して下さいと云ふ方が、どうしても間違つてゐるに決つてゐるわ。諦めさいふうきめもありますからね。秋月さん！」

和雄と月枝と、京子とは、再び沈默の世界を睨んだ。

満日俳壇

島田青峰選

墓詣

大連　永井　余月

兎角して夕月出でぬ墓詣
墓詣蜩鳴いて夕木魚
兄弟の丈の高さよ墓詣
墓參路偶々會へる友老いし
墓詣歸路逸草へ廻りけり
墓參伴連れて戻りけり
墓參遠く遊びし悔深し

大連　吉元　汀雨

川沿ひの草高路や墓詣で
迎火の燃え盛りゐる墓參かな
紋服の家族揃ひし墓參かな
墓參して歸る途上や月上る
靈山に墓參の篝火映りけり
海續き松ある寺の墓參かな
爆竹の終日鳴れる墓參かな
黄紙燒く南京寺の墓參かな

撫順　松尾　天巣

墓守ないたはりながら詣でけり
石塔の文字も古びて來りけり
海見ゆる高き墓所に詣りけり
新墓のまだ石碑もなく詣りけり
久々の叔母と二人や墓詣
ふるさとも久々なりや墓詣
墓守に心ばかりの御禮かな
墓守やいつも變らぬ元氣なり

大連　倉野大連子

墓詣石碑にありし蟬の殼
日盛りや蜻蛉追ふ子や墓詣
石段に晝寢乞食や墓詣
菩提寺の百日紅や墓詣
墓詣寺に拾ひし扇子かな

大連　高木　春蔭

墓參して寺へ寄進の一ト包
歸省子の久しぶりなる展墓かな

奉天　前田　實治

故里の山懷かしや墓詣
夕日さす祖先の墓に詣でけり

大連　西野　榮靜

蜩の早や鳴き出しぬ墓詣

中尾　青楓

香煙の立ち昇りけり墓詣

普蘭店　桑田　綠葉

蟋蟀や墓參歸りの道に鳴く

大連　園部　紅花

蟲の聲聽きつゝ祈る墓詣

金州　松尾　渠綠

夕日さす墓に參りぬ草の道

大連　筧　鳴鹿

故郷に母の墓參も久しぶり

満日俳壇募集規定

次回課題「夜寒」「秋の雨」

「コスモス」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題列紙▲各用紙に必ず雅號氏名を記し置くこと▲締切九月二十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

満日柳壇課題

△顧吟　「滿日二十五周年記念」
△課題　「虫」「又聞」「新築」
△句數　顧吟三句、其他五句限
△締切　九月十五日（各題別記）
△宛所　大連市彌生町高橋月南

新刊紹介

▲新天地（九月號）　主張及批判「大連借家人同盟に就て」（福永源夫）等、三部交換制論（定價卅錢大連備町其社發行）
▲無線電話（九月號）　定價五十錢東京日本橋通一丁目日本無線電話普及會發行
▲人生（八號）　定價十錢東京本郷區上富士前町日本社發行
▲偉人（四號）　人の子イエス（定價十錢東京本郷區上富士前町日本社發行）
▲北京週報（四〇八號）　定價金三十錢北京東城五老胡同一五藩廬社發行
▲音樂舞踊クラブ（九月號）　美しい澤山の寫眞や樂譜（雨滴、兎の跡）その他舞踊音樂に關する讀物が多い（定價四十錢東京市小石川區江戸川町一八交蘭社發行）
▲スピード（百五十號）　自動車のペーヂと航空のペーヂ何れも有益な讀物を滿載（定價金四十錢東京蒲田町日本自動車學校出版部發行）
▲ブラジル（九月號）・ブラジル開發の使命（高橋日佛協會長）・新植土建設の悦び（諸氏）日本人の移住地としてのアマゾン河流域（江國士郎）その他（定價金五十錢神戸市海岸通一丁目日佛協會發行）

鱈からの通信

私は北海道の鱈です

私にも大勢の子供がありますから、世の親心に充分同情できますが、お子樣達はいつか御家庭からお離れになる時代も來ねば濟まないのであります。それでありますからいつまでもお手許に置かうとしても夫れは出來るものではありません。愛すればこそ、尚更ら手離さねばならないのであります。温かい貴女の懐ろから離れて街頭へ、櫛風沐雨、愛兒一人づゝが別々に、かうした世の荒浪にもまれる場合の狀景を御想像になつて御覽下さい。愛兒達が生活の第一線に立つて雄々しく戰つて行く時、親の猫可愛がりが何になるでせう？

健康を與へる・三大條件

生活戰線では健康第一です。健全なる體格の持主こそ、最後の勝利であります。お子樣達の健康をかち得るには……
一、よく眠ること
二、體を清潔にすること
三、滋養物を採ること
右の三大條件が絶對に必要なのであります。

滋養價値第一のヴ井タミン

私どもは子を海の中に生みつぱなしにして見向きもしませんが、仕合せなことに子供は皆卵から出るとヴ井タミンDの多量に含まれた青い海藻をたべて丈夫に育つて行きます。

滋養食品第一の資格はヴ井タミンA（發育促進、傳染病豫防、抵抗力增進）ヴ井タミンD（佝僂病及夜盲等眼疾に對する抵抗素）を多分に含まなければなりません。いくら滋養物でも、お子樣達の場合にあつては第一吸收が速かで害を殘さないもの、第二に發育を促進し、抵抗力を強めるものでなければなりません。

バター、ミルクの何百倍といふヴ井タミンAとD

私は鱈ですから、私のいふことを正直に受け入れて下さい。私の持つ肝油には三浦博士の發表によつて實證されてゐるやうに、バターやミルクの何百倍といふヴ井タミンA及びDがあります。紫外光線照射によつて得るDのやうな心細いものはありません。ですから、是非お子樣達に毎日一杯づつおのませになつて下さい。しかし、肝油は眼鏡印でなければ私どもは保證できません。眼鏡印肝油は大阪の伊藤千太郎氏の奉仕的努力により、虚弱なお子樣達の體質をぐん〳〵健全にしてゐます。眼鏡印こそ、眞に純眞無加工の理想品として私ども仲間の折紙つきであります。